

2019／2020（令和元・2）年度
学校安全教育調査研究委員会報告書

2021（令和3）年3月

一般社団法人 日本学校歯科医会
学校安全教育調査研究委員会

ま え が き

～学校安全教育調査研究委員会報告書作成に当たって～

我が国の児童生徒等の歯・口の健康づくりの取組は、これまでむし歯予防を中心に展開され、成果を上げてきた。しかしながら、近年、歯周病や咀嚼・摂食にかかわる口腔機能の未発達、歯・口の外傷などの課題が指摘されている。「生きる力をはぐくむ学校での歯・口の健康づくり」(文部科学省)では、外傷防止を歯・口の健康づくりの重要な課題のひとつとして取上げ、日本学校歯科医会でのスポーツ歯科と安全に関する資料等の作成、生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業での安全に関する実践的研究の実施、スポーツ庁委託(日本スポーツ振興センター受託)によるスポーツ事故防止対策推進事業での調査やDVD教材の作成配布など多くの取組が試行されてきたが、学校等での歯・口の安全に関する取組は、必ずしも浸透せず、体育・スポーツ活動における歯・口の障害事故が、中・高等学校では約4割を占めるなど、放置できない状況である。

そのような状況の中、本調査研究においては、学校健康教育の重要な一翼を担う日本学校歯科医会が、障害事故の多い野球に絞り、今後のスポーツ外傷防止教育の普及に関して実践的な研究を行なうこととした。

具体的には、平成29・30年度に引き続き4か年にわたり、日本高等学校野球連盟を初め関係機関・団体等と連携し、これまでの「歯・口の健康づくり」等の成果と学校保健安全法の趣旨を踏まえつつ、生涯にわたる健康づくりを支える重要な基盤として、高等学校野球部2校を指定し、野球を中心とした学校のスポーツ活動における歯・口の外傷防止教育の普及推進を目指し、学校歯科保健のさらなる充実と子供の生きる力の育成に資することを目的として研究者と学校歯科医、学校現場が協働して当事業を具体的に展開してきた。

具体的な取組としては、野球部活動におけるマウスガード使用のための手順や方法、生徒の意識等についての調査研究を継続し、前期(平成29, 30年度)の課題として挙げられた衛生管理や生徒の意識の低下防止、具体的な実施モデルの確認に加え、全国の各地域や学校等でどのように普及するか、それに学校歯科医がどう関わるかなどについて検討し、学校歯科医が安全教育の際に活用するための教育資料「スポーツ活動中の歯・口のけが防止と応急処置～学校歯科医からのアドバイス～」を作成し、配布するなどの成果を上げることができた。

また、日本高等学校野球連盟の調査や研修会への協力、歯科保健教育・研究会(会長; 安井利一)及び日本安全教育学会Web研修会での発表、研究指定校のホームページでの取組の啓発など様々な場で歯・口の外傷防止を中心とした安全教育の取組の重要性や成果等の啓発を行った。

しかしながら、2年度においてコロナ禍に見舞われ約半年にわたり一斉休校や部活動の休止、都道府県間の移動自粛などがあり、委員会の活動が一時中断し、安全に関する意識調査の中断、予定していたスポーツ指導者や学校歯科医のための啓発資料、歯・口の安全教育実施のためのマニュアルの作成を行うことができなかったことは残念である。

今後はこれまでの成果と課題を踏まえながら、本調査研究を継続し今期の委員会で着手できなかった資料等の作成、歯・口の外傷防止を核とした安全教育のさらなる深化と全国的な普及啓発の方法を探ることが必要であることで、全委員の意見が一致したことも申し添えておく。

本報告書は、本委員会の2か年の調査研究の経緯と成果、そして明らかになった課題を、可能な限り具体的かつ詳細に掲載しており、巻末に、歯・口の外傷防止を中心とした安全教育の在り方に関する教育、相談等に協力可能な歯科医師(団体)の名簿も掲載している。掲載内容とともに、全国の各地域・学校等での取組に役立ていただければ幸いである。

最後になりましたが、積極的に取組を進め情報を提供いただいた浦和学院高等学校及び埼玉県立川越工業高等学校、本事業の実施に当たって絶大なご支援を賜りました日本高等学校野球連盟、明海大学、東京医科歯科大学、スポーツ歯科医学会、日本スポーツ振興センター、埼玉県歯科医師会など関係機関・団体に深甚なる謝意を表するとともに、引き続きご支援・ご鞭撻をお願い申し上げて報告書の序とする。

2021(令和3)年3月31日

一般社団法人 日本学校歯科医会
学校安全教育調査研究委員会

委員長 戸田芳雄

目 次

ま え が き		(頁)
I. 諮問事項及び委員等名簿	2
II. 活動の概要	3
1. 2019(令和元)年度の委員会活動		
2. 2020(令和2)年度の委員会活動		
3. 研究指定校の活動	浦和学院高等学校	11
	川越工業高等学校	13
III. 調査結果		
1. マウスガードアンケート調査結果①	15
* 研究指定校での調査結果		
2. マウスガードアンケート調査結果②	22
* 日本高等学校野球連盟での調査結果		
IV. 成果と課題	24
あ と が き		25
【付録1】 障害事故の傾向(独立行政法人日本スポーツ振興センター)	26
【付録2】 歯・口の外傷防止に関する教育、相談等協力可能な団体・歯科医師等名簿	32
* 日本学校歯科医会加盟団体一覧		
* 日本スポーツ歯科医学会会員		
【付録3】 調査票	(36)

I. 諮問事項及び委員等名簿

(1) 諮問事項

川本強会長から、学校安全教育調査研究委員会が諮問を受けた事項は、以下の通りである。

諮問事項1 スポーツ歯科の普及についての調査研究

(主旨)

れまで、「生きる力をはぐくむ学校での歯・口の健康づくり」(文部科学省)で歯・口の健康づくりの重要な課題として取り上げ、日本スポーツ振興センターで平成14年から実施した研究校による研究実践や日本学校歯科医会でのスポーツ歯科と安全に関する資料等の作成、スポーツ庁委託(日本スポーツ振興センター受託)によるスポーツ事故防止、推進事業での調査やDVD教材の作成配布など、取組を進めてきた。現在、東京オリンピック・パラリンピックに向けて学校での体育・スポーツ活動が盛んになってきている。

そこで当委員会に、障害が多発している野球に絞り、今後の普及に関して実践的な調査を諮問する。

担当副会長 齋藤 秀子
担当常務理事 野村 圭介
担当理事 是澤 恵三

(2) 委員等名簿

(敬称略・順不同。令和3年2月現在)

委員長	戸田芳雄	学校安全教育研究所代表／日本安全教育学会理事長
副委員長	田名部和裕	公益財団法人日本高等学校野球連盟理事
委員	安井利一	明海大学学長(口腔衛生学)
委員	稲田雅仁	一般社団法人愛媛県歯科医師会
委員	狩谷源一郎	一般社団法人埼玉県歯科医師会
委員	山崎敏彦	一般社団法人大阪府学校歯科医会
委員	山本哲也	公益社団法人神戸市歯科医師会
アドバイザー	渡邊正樹	東京学芸大学教授
アドバイザー	上野俊明	東京医科歯科大学准教授(スポーツ医歯学分野)
アドバイザー	松本 勝	明海大学准教授(口腔衛生学)
アドバイザー	朝倉博美	独立行政法人日本スポーツ振興センター 学校安全部長 (代理 田中文人 同センター 安全支援課長)
オブザーバー	高間 薫	浦和学院高等学校副校長
オブザーバー	土屋政広	埼玉県立川越工業高等学校野球部顧問(教諭)
担当役員	齋藤秀子	一般社団法人日本学校歯科医会副会長
担当役員	野村圭介	一般社団法人日本学校歯科医会常務理事
担当役員	是澤恵三	一般社団法人日本学校歯科医会理事

II. 活動の概要

1. 2019(令和元)年度の委員会活動

(1) 委員会の開催

<第1回委員会> 令和元年10月7日(月) 15:00～17:00 歯科医師会館702会議室

◇出席者

委員 戸田芳雄、田名部和裕、山崎敏彦、山本哲也、稲田雅仁、狩谷源一郎

オブザーバー 高間 薫

アドバイザー 上野俊明、松本 勝、朝倉博美(代理米山尚子)

役員 川本強会長、齋藤秀子副会長、長沼善美専務理事、野村圭介常務理事、是澤恵三担当理事

◇内容 実施要項確認、令和元年度の事業(活動)計画、ワーキンググループの設置他

<第2回委員会> 令和元年12月19日(木) 14:00～16:00 歯科医師会館701会議室

◇出席者

委員 戸田芳雄、田名部和裕、安井利一、山崎敏彦、山本哲也、稲田雅仁、狩谷源一郎

オブザーバー 高間 薫、土屋政広

アドバイザー 上野俊明、朝倉博美(代理米山尚子)

役員 川本強会長、長沼善美専務理事、野村圭介常務理事、是澤恵三担当理事

◇内容 学校歯科医が活用する安全教育資料の作成について 他

<第3回委員会> 令和2年3月6日(木) 14:00～16:00 歯科医師会館701会議室

◇出席者

委員 戸田芳雄、山崎敏彦、山本哲也、稲田雅仁、狩谷源一郎

オブザーバー 高間 薫

アドバイザー 上野俊明、朝倉博美(代理米山尚子)

役員 川本強会長、長沼善美専務理事、野村圭介常務理事、是澤恵三担当理事

◇内容 学校歯科医が活用する安全教育資料案の検討について、次期委員会の活動について

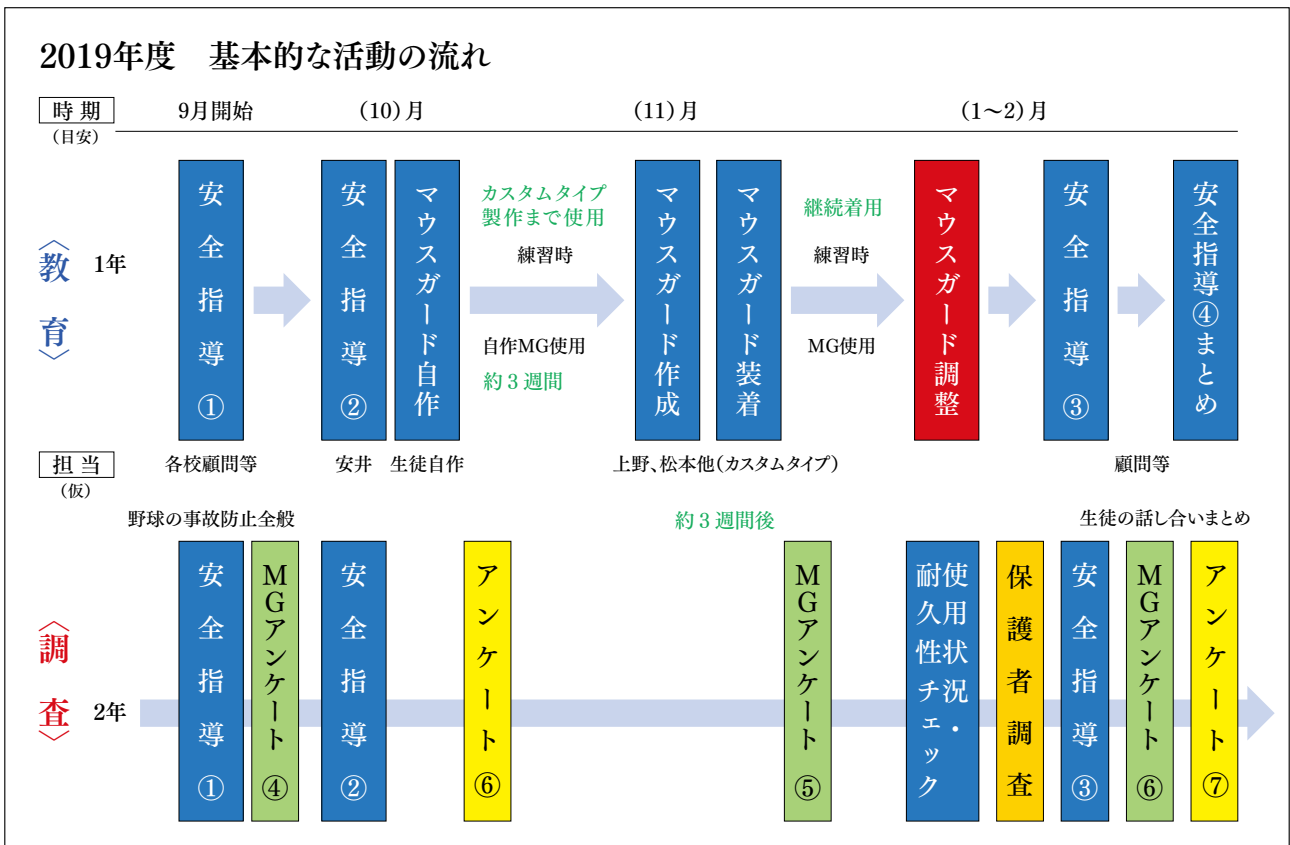
(2) ワーキンググループ開催

<第1回> 令和元年10月7日(月) 17:00～18:00 歯科医師会館702会議室

- ◇出席者 松本勝(チーフ)戸田芳雄、上野俊明、狩谷源一郎、高間 薫、山崎敏彦、山本哲也、稲田雅仁
高間薫(浦和学院高等学校副校長)、土屋政広(川越工業高等学校野球部顧問・教諭)
野村圭介常務理事、長沼善美専務理事、是澤恵三担当理事
- ◇内容 2019年度のWG活動計画、資料の作製について
- <第2回>令和元年10月31日(木)11:00～13:00 私学会館アルカディア
- ◇出席者 松本勝(チーフ)、戸田芳雄、安井利一、上野俊明、狩谷源一郎、高間 薫、土屋政広、山崎敏彦、
稲田雅仁、齋藤秀子副会長、野村圭介常務理事、長沼善美専務理事、是澤恵三担当理事
- ◇内容 研究指定校の事業計画、予算書及び今後の活動等、資料の作成についての検討
- <第3回>令和元年12月19日(木)16:00～17:00 歯科医師会館701会議室
- ◇出席者 戸田芳雄、安井利一、上野俊明、狩谷源一郎、高間 薫、土屋政広、田名部和裕、山崎敏彦、
稲田雅仁、山本哲也、野村圭介常務理事、是澤恵三担当理事
- ◇内容 資料案の検討、指定校への指導等についての打ち合わせ
- <第4回>令和2年2月3日(月)13:30～15:30 歯科医師会館702会議室
- ◇出席者 戸田芳雄、安井利一、上野俊明、狩谷源一郎、土屋政広、山崎敏彦、稲田雅仁、山本哲也、
齋藤秀子担当副会長、長沼善美専務理事、是澤恵三担当理事
- ◇内容 安全教育資料案(PP)の検討
- <第5回>令和2年3月6日(金)15:15～16:15 歯科医師会館701会議室
- ◇出席者 戸田芳雄、安井利一、上野俊明、狩谷源一郎、高間 薫、山崎敏彦、稲田雅仁、山本哲也、
朝倉博美(代理;米山尚子)、野村圭介常務理事、長沼善美専務理事、是澤恵三担当理事
- ◇内容 資料「スポーツ活動中の歯・口のけが防止と応急の処置」委員会案の検討・校了。次期委員会の
活動について

(3) 研究指定校への実地指導等

- ① 安全指導及びマウスガード作成指導等
- ② 委員の参観及び活動状況の視察等



(4) 安全指導及び調査

< 安全指導等 >

* MGは、マウスガード

	浦和学院高等学校			川越工業高等学校		
	日 時	生徒数	主な指導者	日 時	生徒数	主な指導者
アンケート⑥	2月下旬	33	高間	2月下旬	24	土屋
アンケート⑦	3月下旬	33	高間	3月下旬	24	土屋
第1回安全指導	10月上旬	57	高間	10月下旬	40	土屋
第2回安全指導	10/17 14:30	24	安井、松本	11/4 14:00	16	安井、松本
市販MG作成実習	10/17 15:30	24	安井、松本	11/4 14:00	16	安井、松本
カスタムタイプのMG作成	12/5 14:00	24	松本、上野	1/6 14:00	16	松本、上野
同MG装着	12/26 14:00	24	松本、上野	1/30 16:00	16	松本、上野
MGの調整	3/12 14:00	57	松本、上野	3/19 12:00	40	松本、上野
第3回安全指導	3月下旬	24	高間	3月下旬	16	土屋
第4回安全指導	4月下旬	57	高間	4月下旬	40	土屋

< 調 査 >

* MGは、マウスガード

	浦和学院高等学校			川越工業高等学校		
	日 時	生徒数	主な指導者	日 時	生徒数	主な指導者
アンケート①	10月中旬	24	高間	10月中旬	16	土屋
アンケート②	10月下旬	24	高間	11月中旬	16	土屋
MGアンケート①	10月下旬	24	高間	11月中旬	16	土屋
アンケート③	11月中旬	24	高間	11月下旬	16	土屋
MGアンケート②	11月上旬	24	高間	R2.3月上旬	16	土屋
アンケート④	未実施	24	高間	未実施	16	土屋
アンケート⑤	未実施	24	高間	未実施	16	土屋
MGアンケート③	3月下旬	24	高間	3月下旬	16	土屋

(5) 普及啓発活動

研究指定校における啓発・HP掲載等、埼玉県高等学校野球連盟・日本高等学校野球連盟での研修会への資料提供などを実施。

また、日本学校歯科保健・教育研究会東京大会(日時：平成31年2月10日、於：葛飾区立柴又小学校)に協力し、発表。

(6) 指導用パワーポイント教材の作成

「スポーツ活動中の歯・口のけが防止と応急処置～中高生へのアドバイス～」の原案を作成。次年度に試行し、改善して完成し、加盟団体、(公益財団法人)日本高等学校野球連盟、(一般社団法人)スポーツ歯科医学会、(独立行政法人)日本スポーツ歯科医学会に配布し、活用することとした。

第26回日本学校歯科保健・教育研究会
＜講演・発表資料等集録＞
テーマ「子どもの歯・口の外傷防止について考える」
日時：平成31年2月10日(日)
会場：東京都葛飾区立柴又小学校
協力：日本学校歯科医学会 スポーツ外傷防止教育普及委員会

大会長 松本勝(明海大学准教授)、上野俊明(東京医科歯科大学准教授)
実行委員長 戸田芳雄(学校安全教育研究所代表・関東女子体育大学教授)
●受付 11:00～●開会 11:30～ 全体進行 木暮義弘(研究会副会長)
後援 安井利一(日本学校歯科保健・教育研究会会長・明海大学学長)
木間 東平(葛飾区立柴又小学校校長・全国学校安全教育研究会会長)
大会長紹介 松本勝(前掲) 上野俊明(前掲)

●第25回研究会(高知)の報告 野村圭介

子どもを歯なしにしないための大切なお話
歴長 丸山運一郎(アリスバンビーニ小児歯科理事長)

講演1「歯・口の外傷防止教育の意識と進め方」
安井利一(前掲)

講演2「日本スポーツ振興センターの災害共済給付データを活用した安全対策について」
米山典子(独)日本スポーツ振興センター学校安全部業務推進役
藤山 大祐(同) 安全支援課課長補佐

講演3「児童生徒の事故の現状や日々の安全対策」
木間 東平(前掲)

講演4「歯・口の外傷防止のための危険予測学習をどう進めるか」
上野俊明(前掲)

MY MG(マイ マウスガード)を作ってみよう!
講師 宮澤 慶(明海大学歯学部 助教(口腔衛生学分野))
中禮 宏(東京医科歯科大学 助教(スポーツ医歯学分野))

実際のスポーツ活動(野球)ではどんなことができるの?

＜シンポジウム＞ コーディネーター 安井利一
シンポジスト 江口 康久(日本学校歯科医学会常務理事)
高間 薫(酒和学院高等学校副校長)
土屋 政広(埼玉県立川越工業高等学校野球部長・後援)
上野 俊明(前掲)
戸田 芳雄(前掲)

＜まとめ＞ 尾崎哲則(日本大学歯学部教授)

【後援】
日本歯科医師会
日本学校歯科医学会
日本スポーツ歯科医学会
東京都学校歯科医学会
千葉県歯科医師会
葛飾区歯科医師会
葛飾区学校歯科医学会
東京都歯衛生士会
学校安全教育研究所
日本安全教育学会

事前申込みは不要！
＜参加費＞
1,000円…当日
学生 無料
懇親会参加希望者
5,000円…受付時

事務局・問い合わせ：
明海大学歯学部
社会健康科学講座内
TEL：049-279-2786
FAX：049-289-2343
入会者募集・・・入会費
1,000円 年会費3,000円
<http://www.dent.nai.kai.ac.jp/~jssche/>

2. 2020(令和2)年度の委員会活動

コロナ禍への対応について事務局と協議し、委員会及びWGの会合は、すべてWebを活用したオンライン会議とすることとし、研究指定校の取組については、学校の状況に対応して新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策を実施しながら、慎重に取組を行うこととした。

(1) 委員会の開催

＜第1回委員会＞令和2年7月22日(月)15:00～16:30 オンライン会議(Cisco Webex Meetings)

◇出席者

委員 戸田芳雄、田名部和裕、安井利一、山崎敏彦、山本哲也、稲田雅仁、狩谷源一郎

オブザーバー 高間 薫、土屋政広

アドバイザー 上野俊明、松本 勝、朝倉博美(代理；田中文人)

役員 川本強会、齋藤秀子副会長、長沼善美専務理事、野村圭介常務理事

◇内容 今期の事業計画、研究指定校の事業計画及び予算、啓発活動について

＜第2回委員会＞令和2年12月1日(火)13:30～15:00 オンライン会議(Cisco Webex Meetings)

◇出席者

委員 戸田芳雄、田名部和裕、山崎敏彦、山本哲也、稲田雅仁、狩谷源一郎

オブザーバー 高間 薫、土屋政広

アドバイザー 上野俊明、松本 勝、朝倉博美(代理；田中文人)

役員 川本強会長、齋藤秀子副会長、長沼善美専務理事、野村圭介常務理事、是澤恵三担当理事

◇内容 2020年度の事業計画の変更、研究指定校における取組の状況について、

＜第3回委員会＞令和3年2月1日(月)13:30～15:00 オンライン会議(Cisco Webex Meetings)

◇出席者

委員 戸田芳雄、田名部和裕、安井利一、山崎敏彦、山本哲也、稲田雅仁、狩谷源一郎

オブザーバー 高間 薫、土屋政広
 アドバイザー 渡邊正樹、上野俊明、松本 勝、朝倉博美(代理；田中文人)
 役員 川本強会長、齋藤秀子副会長、長沼善美専務理事、野村圭介常務理事、是澤恵三担当理事
 ◇内 容 2019・2020年度報告書案の検討・確認、課題の整理及び次期の活動の方向性について他

(2) ワーキンググループ開催

<第1回> 令和2年7月22日(月) 16:30～17:00 オンライン会議 (Cisco Webex Meeting)

◇出席者 松本勝(チーフ)、戸田芳雄、安井利一、上野俊明、狩谷源一郎、高間薫、土屋政広、山崎敏彦、
 稲田雅仁、山本哲也、朝倉博美(代理；田中文人)、野村圭介常務理事、長沼喜美専務理
 ◇内 容 2020年度のWGの具体的な活動の進め方及び2019・2020年度の活動及び調査研究成果
 報告書の作成について他

<第2回> 令和2年12月1日(火) 15:00～16:00 オンライン会議 (Cisco Webex Meeting)

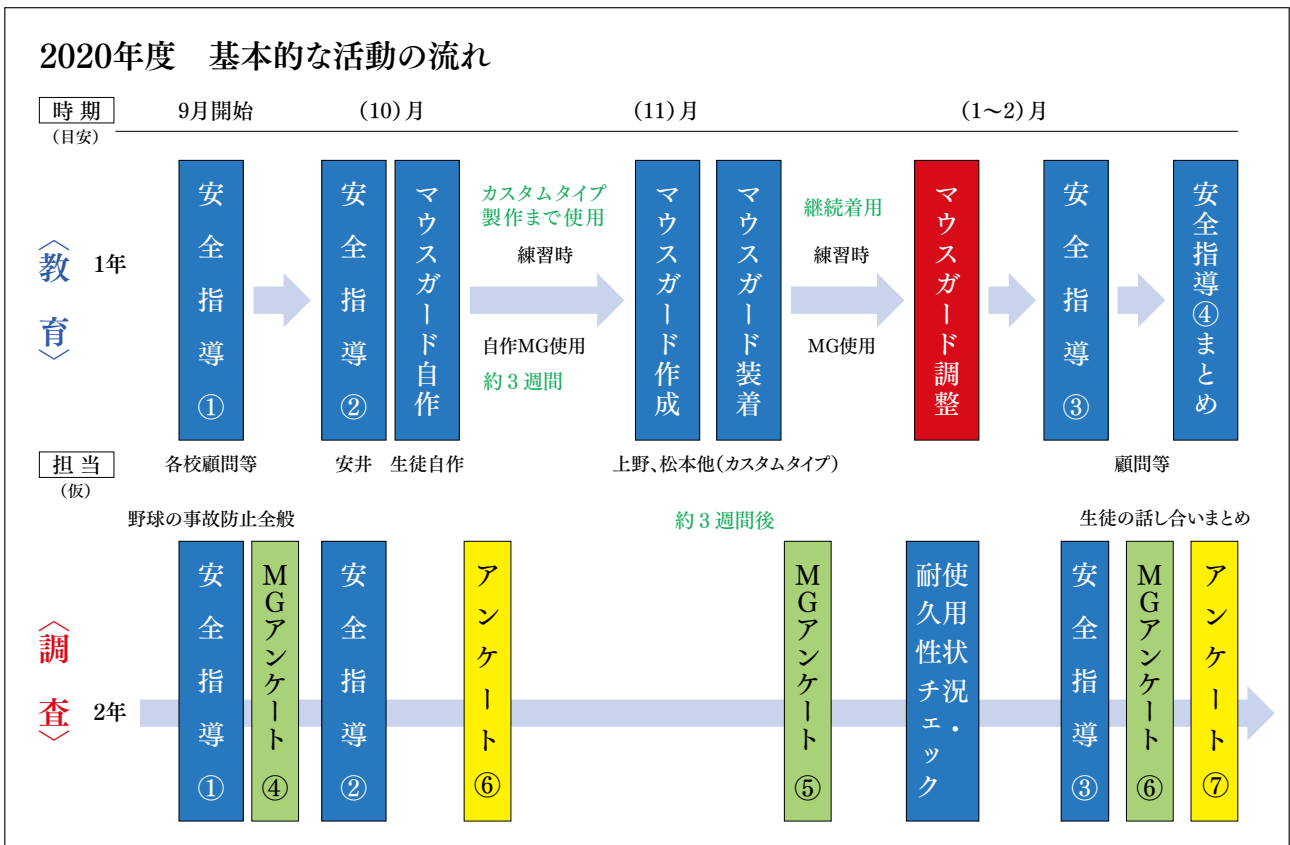
◇出席者 松本勝(チーフ)、戸田芳雄、上野俊明、狩谷源一郎、高間薫、土屋政広、田名部和裕、山崎敏彦、
 稲田雅仁、山本哲也、朝倉博美(代理；田中文人)、野村圭介常務理事、是澤恵三担当理事
 ◇内 容 調査研究成果報告書の作成及び今後の研究指定校の取組等について

<第3回> 令和3年2月1日(月) 15:00～16:00 オンライン会議 (Cisco Webex Meeting)

◇出席者 松本勝(チーフ)、戸田芳雄、田名部和裕、安井利一、渡邊正樹、上野俊明、狩谷源一郎、
 高間薫、土屋政広、山崎敏彦、稲田雅仁、山本哲也、朝倉博美(代理；田中文人)、
 野村圭介常務理事、是澤恵三担当理事
 ◇内 容 2019・2020年度報告書案の最終添削・校了、課題の整理及び次期の活動の方向性について他

(3) 研究指定校への実地指導等

- ① 安全指導及びマウスガード作成指導等… 松本勝、上野俊明先生及び明海大学、東京医科歯科大学医局
 の先生方でマウスガード作成に必要な者に限定し新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 予防対策を講じて実施
- ② 委員の参観及び活動状況の視察等…… 新型コロナウイルス感染症予防への配慮で中止



(4) 安全指導及び調査

< 安全指導等 >

* MGは、マウスガード

	浦和学院高等学校			川越工業高等学校		
	日 時	生徒数	主な指導者	日 時	生徒数	主な指導者
アンケート⑥	未実施	23	高間	未実施	16	土屋
アンケート⑦	未実施	23	高間	未実施	16	土屋
第1回安全指導	8月下旬	30	高間	9月中旬	19	土屋
第2回安全指導	9/2 15:00	30	安井、松本	9/16 15:00	19	安井、松本
市販MG作成実習	9/2 16:00	30	安井、松本	9/16 16:00	19	安井、松本
カスタムタイプのMG作成 (印象採得)	10/1 14:00	30	松本、上野	10/9 13:00	19	松本、上野
同MG装着	11/5 14:00	30	松本、上野	11/19 15:30	19	松本、上野
MGの調整(2年)	9/17 15:00	33	松本、上野	10/15 15:40	24	松本、上野
MGの調整(1年)	R3.2/4 中止	53	松本、上野	R3.1/14 15:00	35	上野
第3回安全指導	2月中旬～下旬	30	高間	2月中旬～下旬	19	土屋
第4回安全指導	3月下旬	53	高間	3月下旬	35	土屋

< 調 査 >

* MGは、マウスガード

	浦和学院高等学校			川越工業高等学校		
	日 時	生徒数	主な指導者	日 時	生徒数	主な指導者
アンケート①	8月下旬	30	高間	8月下旬	19	土屋
アンケート②	9月上旬	30	高間	9月上旬	19	土屋
MGアンケート①	9月中旬～下旬	30	高間	9月中旬～下旬	19	土屋
アンケート③	9月中旬～下旬	30	高間	9月中旬～下旬	19	土屋
MGアンケート②	11月中旬	30	高間	11月中旬	19	土屋
アンケート④	2月下旬	30	高間	2月下旬	19	土屋
アンケート⑤	3月下旬	30	高間	3月下旬	19	土屋
MGアンケート③	3月下旬	30	高間	3月下旬	19	土屋
MGアンケート③	3月下旬	62	高間	2月下旬	45	土屋

(6) 指導用パワーポイント教材の作成

昨年度に原案を作成したパワーポイント教材「スポーツ活動中の歯・口のけが防止と応急処置～中高生へのアドバイス～」を指定校の指導等で試行し、改善して完成し、加盟団体、(公益財団法人)日本高等学校野球連盟、(一般社団法人)スポーツ歯科医学会、(独立行政法人)日本スポーツ歯科医学会に配布し、活用できるようにした。

また、(独立行政法人)日本スポーツ振興センターから、DVD教材「水泳・歯と口の事故防止(平成27年度スポーツ庁委託事業 スポーツ事故防止対策推進事業成果物)」の提供を受け、指導用パワーポイント教材と併せて使用できるようにした。



マウスガードによる安全教育の推進

浦和学院高等学校

全校で2400名の生徒が在籍する本校では公共スペースでの生徒密度が高く、運動部活動も盛んなため、事故などが発生しやすい現状である。そこで校内において安全教育に注力する必要がある、校務分掌に「健康と安全推進部」を設置するとともに、その中の「安全教育推進委員会」が中心となって各種の安全教育への取り組みを進めている。

野球部での安全教育

90名近い生徒が在籍する野球部であり、硬式ボール・金属バットの使用など危険性の高い競技である。連盟の規定により安全対策は徹底されているが事故数の比較では事故の多い競技とされている。中でも歯牙と眼球に関する外傷は全体の8割を占めている。2017年より、継続的に歯牙に関する外傷防止を中心として部活動中の安全教育に取り組んでいる。

マウスガードの取り組み



安全教育



市販型マウスガード自作



カスタム型マウスガード型取り



装着①



装着②



微調整



練習にて



消毒後の保管

その他の事故防止への取り組み

フェイスガードの使用



防御ネットの補修と管理



AED関連の救急対応研修



コロナ関連の対策
消毒液の準備



成果と課題

- ① 用具や設備の日常点検に関する意識が定着した。しかし、新入生を迎える毎に継続的な指導が重要であると感じた。
- ② 防具着用の習慣付けに関して自然に防具などの着用ができるようになった。
- ③ 事故発生時(デッドボール・熱中症)において校内での研修などもありスムーズになった。特に救急車対応などはためらわずに行うことで徹底されている。
- ④ 事故防止のためにマウスガードを着用するという正確な知識が定着してきているように感じている。
- ⑤ マウスガードを保管する方法として簡単な棚を用意した。消毒スプレーで消毒後に各自決められた場所において管理することで衛生的にも安心して保管できるようになった。
- ⑥ 指導者や選手の安全意識に関しては継続的な研修が必要であることは勿論、事故に関する正確な知識も必要であると感じた。
- ⑦ 知識によって防げる事故があることを知るのも重要である。
- ⑧ 安全な環境は指導者と選手が事故原因の情報を共有し、それぞれの視点からの準備が重要だと感じた。
- ⑨ カスタムタイプのマウスガードを作成してもらえる環境を学校として考えていきたい。
- ⑩ 他の運動部活動の生徒にも部活動顧問会議や主将会議を通してマウスガードに関する情報を共有していきたい。

コロナウイルスによる部活動停止期間及び活動制限期間

- ① 2020年2月17日(月)～6月13日(土)(活動停止)
- ② 2020年12月27日(日)～2021年1月6日(水)(活動停止)
- ③ 2021年1月7日(木)～2月7日(日)(活動制限中)以後は再検討

謝 辞

本調査は学校安全教育調査研究委員会及び日本学校歯科医会の先生方の多大なるご協力とご支援を賜り、生徒が安全に活動できる知識と環境を準備することの重要性を確認するきっかけとなりました。本校における安全教育を大きく推進することができました。このような貴重な機会をいただいたことに深く感謝の意を表します。

令和元・2年度 マウスガードによる安全教育の推進

埼玉県立川越工業高等学校野球部 学校安全教育調査研究委員会

1 学校安全教育調査研究事業について

平成29年度及び30年度に引き続き安全指導およびマウスガードの着用を行うことにより、けがや事故の減少及び学校全体への啓発を目的とした。安全教育(安全指導講習会、安全啓発DVDの視聴)およびマウスガードの作成、アンケート調査を実施した。

＜アンケート実施時期＞

- (1) 全般的な安全指導実施前
- (2) 歯科関係の安全及び野球での事故の現状についての指導終了後
- (3) フォーム式のマウスガードを装着し一定期間使用後
- (4) カスタム式マウスガード作成後
- (5) カスタム式マウスガード使用後



安全指導風景

市販型マウス
ガード作成風景



- (6) カスタム型マウスガード調整
(10月15日) …上野先生・松本先生
- (7) 全体ミーティング(10月22日)

＜練習時の取組事項＞

- (1) マウスガードを使用して練習に参加、歯・口のけがに対する意識を高めた。
- (2) 集中的に守備練習を行う場合などにはフェイスガードを使用した。

＜普及啓発＞

- (1) 本校HPにて安全教育風景、取組み等を掲載した。また、埼玉県高等学校野球連盟HPにて取組みを掲載して頂いた。
- (2) 練習試合、公式戦等での各対戦校に取り組みをPRした。



安全ネット練習
風景

カスタム型マウス
ガード作成風景



2 取組み内容(日程はR元年度の例)

- (1) 第1回安全指導(11月11日) …本校野球部長
- (2) 第2回安全指導及び市販型マウスガード作成(11月23日) …明海大学学長 安井先生
- (3) カスタム型マウスガード作成(型取り)
(1月6日)
東京医科歯科大学准教授 上野先生
明海大学准教授 松本先生
- (4) カスタム型マウスガード作成(受け渡し)
(1月6日) (同上)
- (5) 第3回安全指導(1月30日) …本校野球部長

3 生徒の感想

- (1) マウスガードを使用することや安全教育によって、けが防止に対する意識が強く持つことができた。
- (2) 練習試合でフライを落球し、口部にぶつかったがマウスガードのおかげで歯を折らずにすんだ。また、ウエイトトレーニング時に使用することで、重いバーベルを上げることができた。
- (3) 練習の合間に一度休憩したり、捕食したりと、自分たちで安全に配慮して練習を行えるようになった。

マウスガードによる安全教育の推進

埼玉県立川越工業高等学校野球部



本校では、学校活動及び部活動にて顔面や口腔付近のけが、事故が数件発生しています。このことから、歯科保健活動の一環として安全指導およびマウスガードの着用を行うことにより、けがや事故の減少を目的した活動を行っています。



2nd time

- ・カスタム型マウスガード
型取り
装着及び調整



1st time

- ・安全指導
- ・市販型マウスガード
試作風景



3rd time

- ・練習時けが防止対策
フェイスガード
安全ネット



練習風景



練習前にはけが防止を啓発し、マウスガードを装着して練習しています。



・生徒の声
マウスガードを使用することや安全教育によって、けが防止に対する意識が強く持つことができました。今後も定期的に自分たちでミーティングを行っていくつもりです。



・指導者の声
生徒たちは安全教育を行ったことで、けがに気を配り練習を行うことができています。

Ⅲ. 調査結果

1. マウスガードに関するアンケート調査① 研究指定校での調査結果

< 結果の概要 >

2017-2018年度の調査研究活動に引き続き、今期も埼玉県下高校2校の硬式野球部所属男子生徒の協力を得て、スポーツ外傷防止安全教育を実施した上で、市販既製品とカスタムメイドの2種マウスガードを提供し、それぞれの着用態度、効果の理解度および使用上の不満について、アンケート調査を行った。なお既製品については前期と同一商品、色調も同じクリアとした。カスタムメイドも設計、製作法に変わらないが、色調はクリアから白色へと変更した。今期の活動は新型コロナウイルス感染拡大の影響により大きく制限され、計画実施の遅れや度重なる日程変更を余儀なくされたため、データの欠落が少なからず生じた。したがって、結果の解釈や考察には慎重を期する必要があるが、前期成果と概ね矛盾するものではなかったと思われる。

今回回試みに、一部生徒から回収できた既製品の成形状態の良否を検査したところ、問題なしが2割、やや問題ありと問題ありを合わせると8割に上った。こうした結果からもカスタムメイドの使用が推奨されるが、既製品を使用する場合、成形作業を生徒本人任せにせず、マウスガードに関する知識を有する歯科医や指導者のもとで行い、仕上がりが状態もチェックするべきと思われた。

< マウスガードの仕様 >

○市販既製品

特徴：選手自身の手で調整するタイプで、熱湯につけて柔らかくしたマウスガードを口腔内で成形する。

商品名：マウスピースMP (Boil&Bite、EVA、クリア、マーシャルワールド社 <https://www.mwjapan.jp/>)



市販既製品



生徒が成形している風景

○カスタムメイド

特徴：歯科で歯型と噛み合わせを取って個別製作するタイプで、専用シート材と成形機にて加熱成形する。

シート材：エルコフレックス (4mm厚EVA、白色、独エルコデント社)

成形機：エルコフォーム 3D + 対合歯圧痕付与器オクルフォーム (独エルコデント社)

構造：シングルレイヤー (単層式)

外形：唇頬小帯避け口腔前庭最深部5mm浅いライン、口蓋歯頸線に一致、後縁第一大臼歯まで被覆

厚み：唇頬側面2~2.5mm厚、口蓋側面1~1.5mm厚

挙上量：安静空隙におよそ一致

咬合付与：全歯均等接触、咬合干渉除去



出張印象・咬合採得



出張装着



必要に応じて調整



装着確認



発音確認(左：マウスガードなし、右：あり)



カスタムメイド(左：側方観、中央：正面観、右：咬合面観)

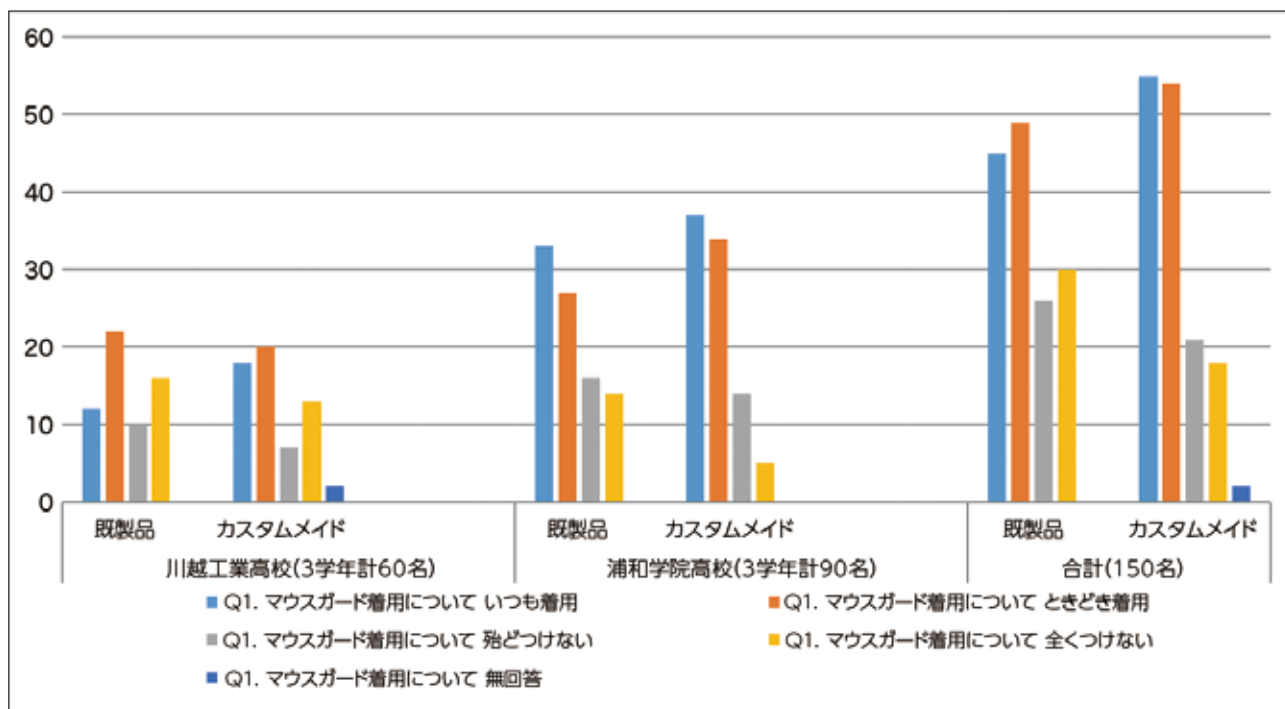
<結果の詳細>

○マウスガードの着用態度について

全体傾向として、既製品よりカスタムメイドのほうがマウスガードの着用態度は良好であった。これは前期研究成果と同様であったが、学年別・学校別データを見てみると、やや差異が見られた。この原因は不明であり、更なる調査、分析検討が必要である。いずれにせよ、マウスガード着用の習慣化を図る上で、本人の動機付けのみならず、顧問・指導者の声掛けや先輩・後輩間での助言、保護者への働きかけなどが重要と思われる。

* 市販既製品とカスタムメイドの比較(装着から約1ヶ月後の使用状況、3学年分まとめ)

高校	マウスガード	Q1. マウスガード着用について				
		いつも着用	ときどき着用	殆どつけない	全くつけない	無回答
川越工業高校(3学年計60名)	既製品	12	22	10	16	0
	カスタムメイド	18	20	7	13	2
浦和学院高校(3学年計90名)	既製品	33	27	16	14	0
	カスタムメイド	37	34	14	5	0
合計(150名)	既製品	45	49	26	30	0
	カスタムメイド	55	54	21	18	2
増減		10	5	-5	-12	2



* 学年別データ

< 3年生 >

高校	マウスガード	Q1. マウスガード着用について				
		いつも着用	ときどき着用	殆どつけない	全くつけない	無回答
川越工業高校 (2018/1年→ 19/2年→20/3 年24名)	既製品	3	12	4	5	0
	カスタム(装着)	13	9	2	0	0
	カスタム(調整)	7	10	2	5	0
	カスタム(翌年)	2	5	3	14	0
浦和学院高校 (2018/1年→ 19/2年→20/3 年36名)	既製品	11	16	8	2	0
	カスタム(装着)	12	18	6	1	0
	カスタム(調整)	11	13	5	7	0
	カスタム(翌年)					

注) 灰色欄は調査活動が実施できなかったため、データなし。

< 2年生 >

高校	マウスガード	Q1. マウスガード着用について				
		いつも着用	ときどき着用	殆どつけない	全くつけない	無回答
川越工業高校 (2019/1年→ 20/2年16名)	既製品	4	6	2	4	0
	カスタム(装着)	1	3	2	8	2
	カスタム(調整)					
	カスタム(翌年度)	2	4	2	8	0
浦和学院高校 (2019/1年→ 20/2年23名)	既製品	18	3	0	2	0
	カスタム(装着)	18	4	1	0	0
	カスタム(調整)					
	カスタム(翌年度)	9	13	1	0	0

注) 灰色欄は調査活動が実施できなかったため、データなし。

< 1年生 >

高校	マウスガード	Q1. マウスガード着用について				
		いつも着用	ときどき着用	殆どつけない	全くつけない	無回答
川越工業高校 (2020/1年20名)	既製品	5	4	4	7	0
	カスタム(装着)	4	8	3	5	0
	カスタム(調整後)	2	6	5	8	0
	カスタム(翌年度)					
浦和学院高校 (2020/1年30名)	既製品	4	8	8	10	0
	カスタム(装着)	7	12	7	4	0
	カスタム(調整後)					
	カスタム(翌年度)					

注) 灰色欄は調査活動が実施できなかったため、データなし。

○効果の理解度について

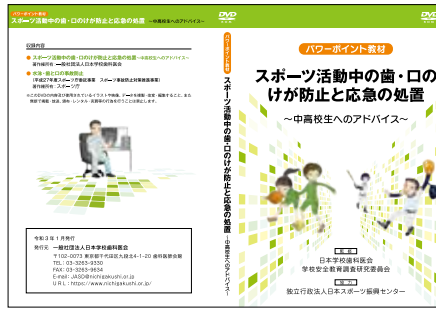
効果の理解度も前期と同様、両校生徒ともに、マウスガードの主要な役割である「歯・口を守る」を始め、「安心感」、「体を守る」といった点を理解していた。こうした結果は顧問ならびに指導者、歯科医から教授されたスポーツ外傷防止安全教育の実施効果と考えられる。そのほか「力が入る」といった副次的な効果や、「以前からマウスガードを使用していた」ことを報告する生徒もいた。昨今高校野球のみならず、プロ野球でもマウスガードを取り入れる動きがあり、しばしばメディア報道等でも散見されるので、そうした好影響や好循環も期待されるところである。いずれにせよ学校・スポーツにおける安全の確保は最優先事項であり、生徒だけでなく、顧問・指導者、保護者、学校歯科医といった関係者が一丸となって、安全教育やマウスガード等の安全保護具の着用指導に取り組むべきである。

なお2020年度の安全教育では、本委員会で作成したPPT教材「スポーツ活動中の歯・口のケガ防止と応急の処置～中高生へのアドバイス～」を使用した。学校歯科医の先生方にも本教材を活用していただけたら幸いである。

高校	マウスガード	Q2. マウスガードを使う理由について(複数回答可)						
		安心感	体を守る	歯・口を守る	脳を守る	顔・首を守る	相手ケガさせない	その他(具体的に)
川越工業高校(3学年計60名)	既製品	20	21	16	1	2	2	
	カスタム(装着)	25	17	19	4	5	3	歯をくいしばれるから(1)。強く噛みしめるため(1)。
浦和学院高校(3学年計90名)	既製品	42	46	54	7	11	0	力が入る(5)。力が入る気がする(2)。踏ん張りがきく(1)。以前から使用していた(1)。100%力を出すため(1)。
	カスタム(装着)	60	56	67	14	12	0	力が入る(4)。力が入りやすい(1)。
合計(150名)	既製品	62	67	70	8	13	2	
	カスタム(装着)	85	73	86	18	17	3	



2019年度、安全教育



2020年度、使用PPT教材

○使用上の不満について

カスタムメイドより既製品のほうが「話しづらい」「つばが溜まる」「吐き気」「違和感」といった項目に不満を訴える生徒が多かった。ただカスタムも慣れるまでに一定程度の時間を要するので、装着から1か月を目途に個別調整を加えた。その結果、不満ポイントは減少し、着用率の改善につながった。

因みに2020年度の活動では、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、換気を行いつつ、フェイスガードやマスク、手袋の着用といった个人防护と手指消毒を徹底した上で、ソーシャルディスタンスを心がけながら実施した。



2020年度、個別調整



フェイスガード、マスク手袋着用

高校	マウスガード	Q3. マウスガードを使わなかった理由について(複数回答可)									
		話しづらい	つば溜まる	息苦しい	吐き気	顎疲労	緩い・外れる	違和感	変な臭い	変な味	その他(具体的に)
川越工業高校(3学年計60名)	既製品	29	7	6	15	9	3	15	4	4	マウスガードが気になって野球に集中できない(1)。
	カスタム(装着)	20	7	1	13	7	0	13	0	3	歯茎が痛い(1)。
	カスタム(調整後)	13	4	2	6	7	0	4	0	0	
浦和学院高校(3学年計90名)	既製品	40	26	12	19	8	12	19	0	2	投手なので考えたい(1)。飛距離が変わった気がする(1)。管理が大変(1)。
	カスタム(装着)	40	18	14	15	12	2	15	0	3	
	カスタム(調整後)	12	12	8	5	8	0	6	0	0	
合計(150名)	既製品	69	33	18	34	17	15	34	4	6	
	カスタム(装着)	60	25	15	28	19	2	28	0	6	
	カスタム(調整後)	25	16	10	11	15	0	10	0	0	

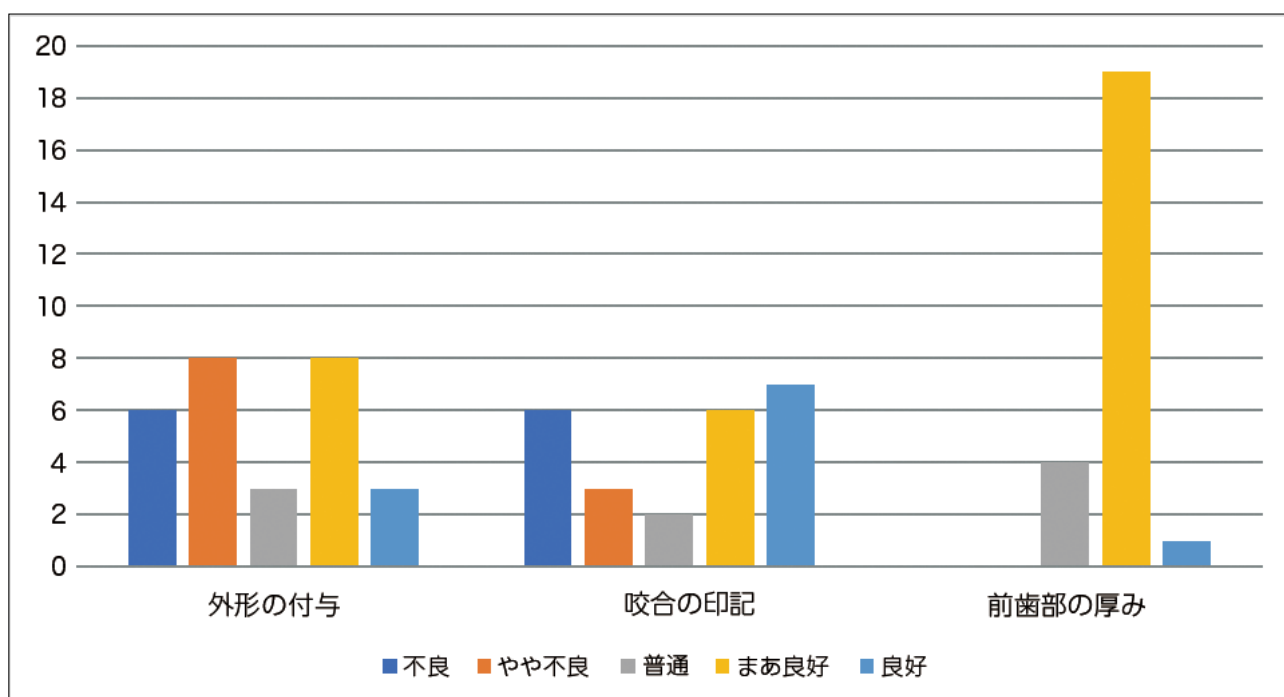
注) 2年生はカスタム調整そのものが実施できず、1年生も全員実施できなかったため、カスタム調整後のデータ母数は川越工業高、浦和学院高それぞれ24名、36名の計60名である。

○既製品の成形状態評価について

今回、生徒25人分の既製品を回収することができたので、学会認定資格を有する歯科医3名により計測評価を行ったところ、「問題なし」と判定された成形良好例はわずかに2割であった。一方、「やや問題あり」と「問題あり」は合わせて、8割に上った。やはり簡易な使用説明書を読んだだけでは、そもそも知識のない生徒には、温湯軟化から口腔内での手早い圧接操作、舌吸引、咬合印記に至る一連の手技遂行は困難な作業なのであろう。歯列不正を有する生徒の場合、さらに難易度が増すといえる。結果として、一度、二度試したものの、装着感が悪いため使用せず、そのまま紛失してしまった例も見受けられた。市販既製品の問題点や課題、限界が改めて認識されたことから、カスタムメイドのほうが推奨される。

総合判定

問題あり	やや問題あり	問題なし	計
9	11	5	25
36%	44%	20%	100%



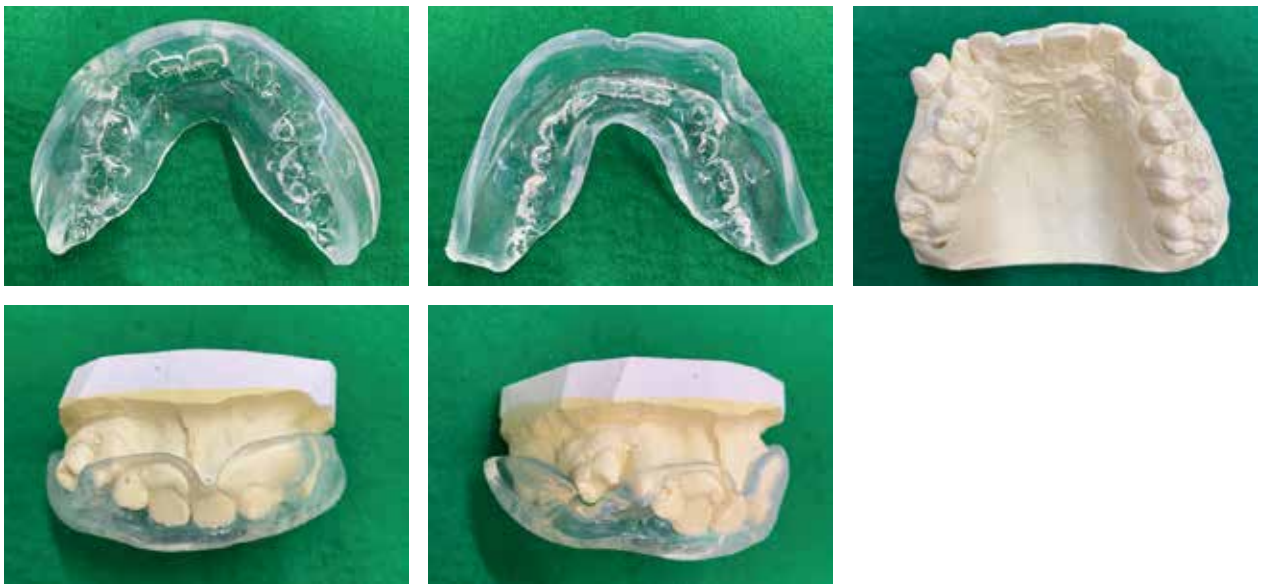
注)前歯部の厚みについては、良好：2～2.5mm厚、まあ良好：2.6～3mm厚、普通：3.1～3.5mm厚、やや不良：3.6～4mm厚あるいは1.6～2mm厚、不良：1.5mm厚以下とした。



成形良好例 (左：咬合面観、中央：粘膜面観、右：歯列模型に合わせた状態)



操作ミスによる成形不良例 (左：咬合面観、中央：粘膜面観、右：歯列模型に合わせた状態)



歯列不正が影響した成形不良例 (上段左：咬合面観、上段中央：粘膜面観、上段右：歯列模型、下段左：歯列模型に合わせた状態・正面観、下段右：歯列模型に合わせた状態・右側方観)

2. マウスガードアンケート調査結果② 日本高等学校野球連盟での調査結果

～2020年甲子園交流試合出場校 アンケートのまとめ～

(公財)日本高等学校野球連盟理事 田名部 和裕

2020年は、新型コロナウイルス感染拡大のため、春の第92回選抜高校野球大会と夏の第102回全国高校野球選手権大会がいずれも中止となった。このため感染対策を講じた上で、8月10日(月)から17日(月)まで、前後半3日間ずつ6日間で阪神甲子園球場において先の第92回選抜高校野球大会の出場が決まっていた32校を招待して「2020年甲子園交流試合」を開催した。

この32校のうち、2019年度の春・夏に全国大会に出場していない19校に対し、歯の外傷事故及び応急措置、マウスガードに関するアンケートを実施した。

19校の内訳で5校が初出場であったが、うち1校は過去に夏の選手権大会に出場経験があった。近年の強豪校や出場回数が多い伝統校も含まれていた。

Q1 > 過去1年間のケガの発生状況

発生が6校で、31.6%。1昨年春の59.4%、夏の40.6%から減少している。うちけがなしは初出場校も強豪校もあり特に練習量の差は感じられない。

Q2 > けがの発生内容

打撃 5回、守備 3回、その他練習中が2回で、一昨年の結果より打撃の方が多くなっている。

Q3 > けがの内容

唇や舌を切ったなどの軟部組織が4件で、あごの骨折が3件と目立った。打撃でバットが滑って当たった、死球によるあごの骨折3件。

Q4 > 負傷後の処置方法

事故発生6校の回答で、「水道水で洗った」が1校であとは無回答。ケガ発生後の処置に回答がないのは不可解。しかも「水道水で洗った」は、指導者の救急処置が周知できていないことが伺える。

Q5 > 今後起きた場合にどうするか

牛乳が8校、保存液が9校と両方に○を付けた学校もいるが、この二つを正解とすると、いずれかを答えたのは12校、63.2%。この結果を見ても今後の周知の必要性が強く感じられた。

Q6 > 保存液を知っていたか

「知っていた」は8校、42.1%。1昨年の春が75%、夏が67%と比べると今回は認知が少なかった。日本高野連では大阪歯科大学の協力で、毎年、春夏の全国大会出場校に保存液を配布しているので近年の出場校の指導者は認知しているが、初出場や久しぶりの出場校では認知されていない。

Q7 > 今後保存液を購入するか

購入するは、12校、63.2%。過去1年以内にけががあった6校のうち2校は購入しないと回答した。

*このことについて、全国養護教諭連絡協議会役員経験者に照会したところ、「ほとんどの学校では歯の保存液は保健室に常備している。クラブで独自に保存しているケースは少ないのではないかと話していた。

回答を確認していないが、保健室にあるので野球部では購入しなかったと回答したかもしれない。

Q8 > マウスガードの使用

「一部の部員が使用」が11校、57.9%。1昨年の春が43.8%、夏が44.9%だったのでアンケート対象校以外の様子を見ても使用が徐々に増えていると思われる。

Q9, 10 > 入手経路と方法

生徒が個人的に購入 11校、チームで斡旋が2校あったがいずれも業者からの購入。カスタムタイプは1校のみ。

Q11, 12 > マウスガードの効果と対象

効果を感じているが7校あったが、歯・口のけが予防と回答したのは3校で、安全対策が目的であることのさらなる周知が必要。一方でケガの予防以外に打撃や投球に効果があると考えている指導者も8校あった。

Q13, 14 > 学校歯科医の指導と連携

指導を受けたことがある、連携ができてはいるは、ともに3校。先の養護教諭に伺ったところ、学校での歯科健診以外に学校歯科医が部活動顧問と連携をとっているのは少ないのではないかと話していた。今回、日本学校歯科医会が制作した「安全教育」PPの資料を今後活用する仕組みが必要。

[まとめ]

過去1年間のケガの発生は、アンケート対象校に限ると1昨年より減少している。具体的な事故の状況を確認しないと分からないが、強豪校や伝統校などに特徴的な結果はなく、練習設備などが影響しているかもわからない。

とにかくこの2年間の調査で、けがをした後の応急処置を間違ったり、不十分な様子が伺え、ケガの頻度を考えると早急な啓発の必要が感じられる。ケガの後の応急処置は野球に限ったことではないので、学校歯科医から運動部活動顧問への教育、指導をする方法が探れないだろうか。

今回のアンケートに追加した「学校歯科医からの指導」「学校歯科医との連携」は15.8%に過ぎず、今後の課題となる。

マウスガードの普及は、全国大会では徐々に着用選手が散見されるようになってきた。ただ大多数が業者からのアプローチで市販品の使用になっている。また、マウスガードの使用効果について、指導者の「安全対策上」の理解が進んでおらず、打撃や投球へのパフォーマンス効果を認知している実態で、中にはマウスガードの使用に懐疑的な指導者がいるかもしれない。実際にけがから回避できた事例紹介などを進め、パフォーマンスアップには十分なエビデンスはなく、けが防止に効果がある点を周知させる必要がある。

なお、本調査は、日本学校歯科医会安全教育調査研究委員会及び大阪歯科大学スポーツ歯科臨床研究班の協力により、日本高等学校野球連盟が実施した。

IV. 成果と課題

1. 成果

日本高等学校野球連盟の温かいご支援、安井利一学長、松本勝先生(以上、明海大学)、上野俊明先生(東京医科歯科大学)及び両大学の医局員の方々の御指導、研究指定校である浦和学院高等学校、埼玉県立川越工業高等学校の意欲的な取組により、コロナ禍にもかかわらず、次期が後半にずれ、安全意識調査が一部実施できなかったものの研究指定校で計画した内容はほぼ実施され、以下のような成果を挙げる事ができた。

- ① 研究指定校における取組によって、マウスガードの作成、使用の手順や方法等が明らかになった。
 - ・カスタムタイプのマウスガードは、前期の2年目以降に必要性が認められ、今期も実施した調整とチェックによって、不具合を訴える者が少なくなり、破損なども早期に発見でき、安全で効果的な使用ができることが分かった。
 - ・例外はあるが、カスタムタイプのマウスガードは、概ね1年間程度は使用に耐えることが確認できた。

- ② マウスガード使用に関する調査結果等から、生徒の安全意識やマウスガード使用への具体的な問題点などが明らかになった。
 - ・顧問、指導者の働きかけによって、着用の割合等が変わってきていることが分かり、指導者の声がけや指導を強調することが影響することが分かったことから、生徒の主体性に任せるだけでは習慣化ができず、安全教育の繰り返しの実施や声掛け、ルールの明確化などが重要であることが明らかになった。
 - ・研究指定校からの報告によると、生徒が、自他の安全や練習環境の安全確保に気をつけるようになり、全般的に学校管理下のけがが減少している。
- ③ 外傷防止の意義やマウスガードの有効性、教育の必要性を啓発するための資料が作成できた。
 - ・→マウスガードの普及を含めたスポーツ外傷防止に、学校歯科医やスポーツの指導者等が活用できる。
- ④ 安全な環境づくりやマウスガードを含む多様な用具の活用が事故防止に有効であることが分かった。
 - ・→練習場所の安全確保、マウスガード等の使用、主体的な安全環境づくりなどが進められている。

2. 課題

前期のスポーツ外傷防止教育普及委員会を含めた4か年間の取組により、マウスガード使用のための手順や方法、生徒の理解や意識の向上等について上記の成果を上げたものの、今後、広く全国の各地域や学校等でこれまでに得られた成果をどのように普及するか、それに学校歯科医がどう関わるかなど明らかにすべき重要な課題も浮かび上がってきている。

日本高等学校野球連盟等との連携により、ようやく安全教育充実のための具体的な方法が明らかになったところであり、継続して委員会の活動を展開し、広く全国の各地域や学校等でこれまでに得られた成果をどのように普及するかという課題を持ちながら各学校や地域に応じた実践的な方法について調査研究を進める必要があることで委員間の意見が一致している。

具体的な課題としては、以下の5点を挙げる。

- ① マウスガードの衛生管理の方法や生徒の安全意識向上と使用継続のための教育をどのように行なっていくか、継続して実践的な検討が必要である。
- ② 全国の各地域・学校等で運動部活動などの集団でのマウスガード作成・使用の多様な形態の実施方法について、問題点の洗い出しやシステムの構築策などを多面的に検討する実践的な調査研究を行う必要がある。
 - ア 歯科大学の支援による具体的な実施の方法や課題の洗い出し(今回は、関東地区で実施済みなので、できれば関西が望ましい)
 - イ 県歯科医会などがプロジェクトチームなどを編成、主導して進める具体的な実施の方法や課題の洗い出し
 - ウ 学校歯科医が主導し、地域の歯科医会などが支援して進める具体的な実施の方法や課題の洗い出し。
- ③ スポーツ指導者や保護者の理解や関心を高める取組が十分でなく、保護者に対する野球の安全やマウスガードの必要性に関する教育や啓発の機会設定が必要である。
- ④ 日本高等学校野球連盟と連携し、マウスガードの利用状況や指導者や保護者の意識調査などを行ない、実態を明らかにするとともに、野球をはじめとするスポーツ活動での安全、マウスガードの有効性や使用の意義などをより広く啓発する必要がある。
- ⑤ コロナ禍のため、未着手となった保護者やスポーツ指導者対象の啓発資料、学校歯科医のための歯・口の外傷防止マニュアル(仮称)の作成により、マウスガードへの理解や関心を高める必要がある。

あ と が き

日本学校歯科医会でマウスガードの普及を軸とした歯・口のけが防止に取り組むため学校安全教育調査研究会が設けられ4年が経過した。

この間、日本学校歯科医会の全面的な支援の下、スポーツ歯科専門医や研究指定校(埼玉県・浦和学院高校、川越工業高校)の熱心な取り組みにより、取り組むべき課題が明らかにされてきた。

今後の普及活動には、各校で委嘱されている学校歯科医との連携を基底に据えることが特定の部活動だけでなく生徒全体への持続した教育・指導につながるのではないかとと思われる。

日本高校野球連盟が、2020年夏、全国高校野球選手権大会に替わって開催した甲子園交流試合に出場した学校(前年出場した学校は同じ内容のため今回出場の19校が対象)へのアンケートでは、学校歯科医との連携ができていないと答えたのはわずか3校に過ぎなかった。日本スポーツ振興センターの災害給付で、部活動の現場で発生している歯・口のけがは、眼のけがに次いで多い実態をみると、学校歯科医との連携が適切な応急処置の周知やマウスガードの普及の端緒になるのではと思われる。

先の甲子園出場校へのアンケートで歯・口のけが発生後の処置で保存液使用9件、牛乳が8件と正しい処置がなされた学校がある一方、「水道水で洗う」4件や1年以内でもあるにかかわらずどのような処置をしたかも記載していない回答を見ると寒心に堪えない。(一部回答重複)

けが発生後の不適切な処置の要因として、養護教諭との連携不足が伺える。学校歯科医との連携を推進するには養護教諭との連携が必要で、ともに「チーム学校」の一員として正しい安全教育が実践される体制づくりが急務であると思われる。

カスタムタイプのマウスガードの普及については、4年間のモデル事業でスポーツ歯科専門医の個々の部員に応じた丁寧な調整により、競技の特性に沿う装着が着実に進められたことは本委員会の成果として挙げられる。さらに研究指定校となった2校では、継続した安全教育により部員たちの安全に対する意識が向上したことも特筆すべきことかと思われる。

ただ、選手の中にはマウスガードがパフォーマンスアップを目的に使用されていることも事実である。咬合がしっかりできることでそのような感触を持つものがあるかもしれないが、歯・口のけが防止を目的とした理解が進むよう一層の啓発が必要と思われる。

本委員会の事業としてスポーツ歯科専門医が制作した教材「スポーツ活動中の歯・口のけが防止と応急処置～中学生へのアドバイス～」が、今後全国各地で推進される安全教育に資することを願うとともに、各地で学校歯科医、かかりつけ歯科医、そしてスポーツ歯科専門医のネットワークづくりの契機になることを期待しています。

学校安全教育調査研究委員会

副委員長 田名部 和裕

(公益財団法人日本高等学校野球連盟 理事)

付 録 1

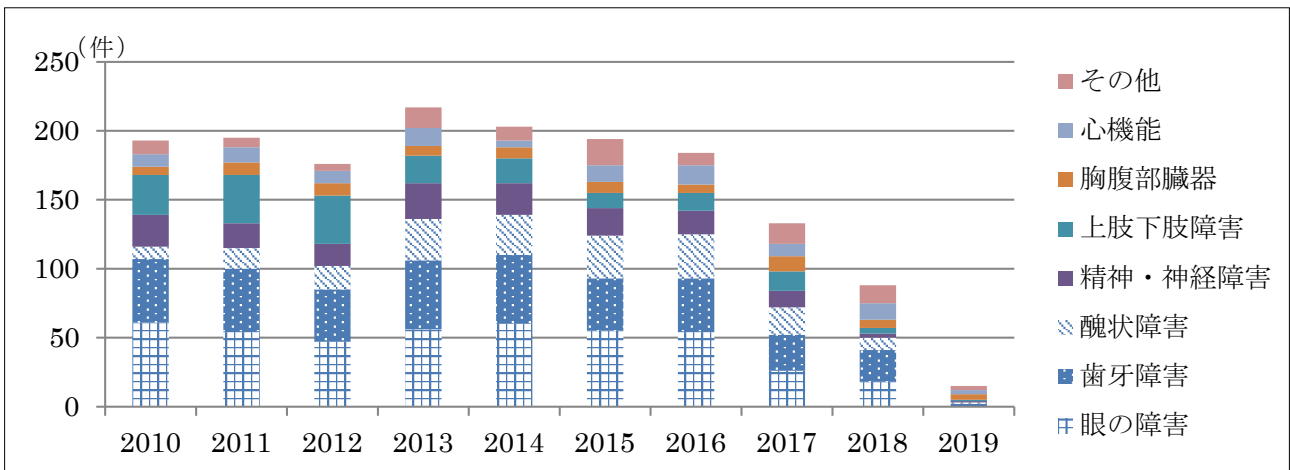
障害事故の傾向(平成22年度～令和元年度)

～独立行政法人日本スポーツ振興センターまとめ～

学校の管理下で10年間(平成22年度～令和元年度)に発生した体育活動中(体育の授業、運動部活動、体育的行事等)における事故で、災害共済給付の障害見舞金(第1級～第14級)を給付した事例1,598例を分析した。

なお、障害見舞金は治ゆ又は症状固定日の翌月10日から2年間請求することが可能であり、災害発生から治ゆ又は症状固定まで一定期間を要する事例もあることから、近年の事例については、既に災害が発生していても請求されていないものがあり、分析対象の件数は少なくなっている。

(1) 障害別・発生年度別推移

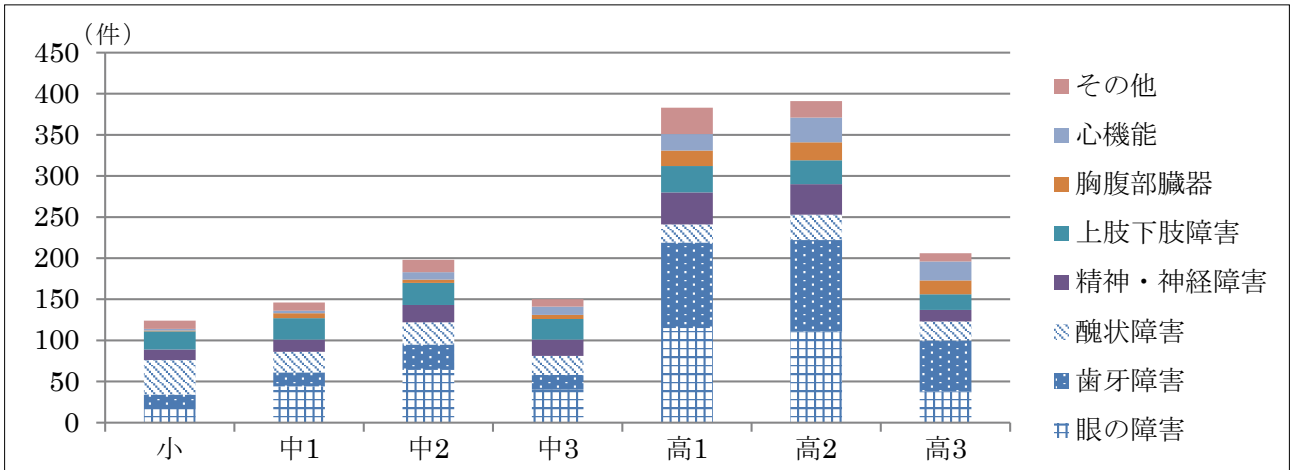


(件)

	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	合 計
眼の障害	61	54	47	56	60	55	54	26	18		431
歯牙障害	46	46	38	50	50	38	39	26	23	2	358
醜状障害	9	15	17	30	29	31	32	20	9	1	193
上肢下肢障害	29	35	35	20	18	11	13	14	4	1	180
精神・神経障害	23	18	16	26	23	20	17	12	3	1	159
心機能	9	11	9	13	5	12	14	9	12	3	97
胸腹部臓器	6	9	9	7	8	8	6	11	6	4	74
その他	10	7	5	15	10	19	9	15	13	3	106
合 計	193	195	176	217	203	194	184	133	88	15	1,598

※「その他」は「せき柱障害」「聴力障害」

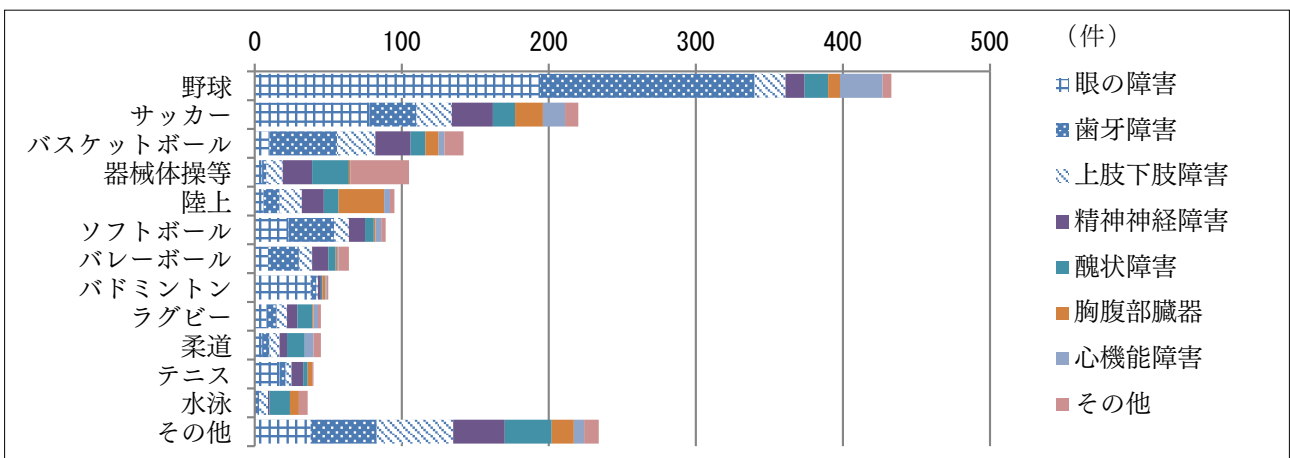
(2) 障害別・学年別



(件)

	小	中1	中2	中3	高1	高2	高3	合計
眼の障害	19	44	64	40	115	111	38	431
歯牙障害	15	17	31	18	104	111	62	358
醜状障害	42	25	27	23	22	31	23	193
上肢下肢障害	22	26	27	25	32	29	19	180
精神・神経障害	13	15	21	20	39	37	14	159
心機能	2	3	9	10	20	30	23	97
胸腹部臓器	1	6	4	5	19	22	17	74
その他	10	10	15	9	32	20	10	106
合計	124	146	198	150	383	391	206	1,598

(3) 競技別・障害別



(件)

	眼の障害	歯牙障害	醜状障害	上肢下肢障害	精神神経障害	心機能障害	胸腹部臓器	その他	合計
野球	194	146	21	13	16	8	29	6	433
サッカー	78	32	24	28	15	19	15	9	220
バスケット	10	46	26	24	10	9	4	13	142
器械体操等	5	3	11	20	25	1		40	105
陸上	6	11	15	15	10	31	4	3	95
ソフトボール	23	31	10	11	6	1	4	3	89
バレーボール	9	21	9	11	5	1	1	7	64
バドミントン	38	4	1	2	1	2	1	1	50
ラグビー	8	7	7	7	10	1	3	2	45
柔道	5	5	7	5	12		6	5	45
テニス	17	4	4	8	3	3		1	40
水泳		3	6	1	14	6		6	36
その他	38	45	52	35	32	15	7	10	234
合計	431	358	193	180	159	97	74	106	1,598

※「その他」は「ホッケー」「剣道」「ボクシング」等

(4) 障害別・原因別

(件)

	ボール等当たる	他者と接触	転倒・落下	走る・跳ぶ等	バット等当たる	施設・設備と接触	投げられる・打たれる等	回転に失敗	プール飛び込み	自分の膝等が接触	泳ぐ	その他	合計
眼の障害	328	49	9		21	6	5	1		5		7	431
歯牙障害	126	84	45	8	58	29	2		1	1		4	358
上肢下肢障害	16	55	40	6	22	33	5	4		1	2	9	193
醜状障害	37	28	57	15	3	25	4	3				8	180
精神神経	17	34	33	15	2	7	15	8	13	1	1	13	159
心機能	2		1	81			1				6	6	97
胸腹部臓器	35	22	1	2	2	2	6					4	74
その他	22	14	35	1		2	5	17	6			4	106
合計	583	286	221	128	108	104	43	33	20	8	9	55	1,598

※原因の「その他」は、「練習中に倒れる」「負担がかかり痛みがひどくなる」等

(5) 競技別・原因別

(件)

	ボール等当たる	他者と接触	転倒・落下	走る・跳ぶ等	バット等当たる	施設・設備と接触	投げられる・打たれる等	回転に失敗	プール飛び込み	自分の膝等が接触	泳ぐ	その他	合計
野球	350	18	7	11	26	16						5	433
サッカー	89	67	30	20		12				1		1	220
バスケット	20	71	15	10		16	1					9	142
器械体操等		7	54	5		4		29		4		2	105
陸上	4	4	22	47	3	8				2		5	95
ソフトボール	40	8	1	2	36	1						1	89
バレーボール	16	10	7	7	2	16						6	64
バドミントン	31		6	2	9	1						1	50
ラグビー	1	38	1	1	1	1						2	45
柔道		8	2				35						45
テニス	11	2	8	4	4	9						2	40
水泳		1	4	1		1			20		9		36
その他	21	52	64	18	27	19	7	4		1		21	234
合計	583	286	221	128	108	104	43	33	20	8	9	55	1,598

(6) 運動部活動 競技別・障害別

※発生件数の多い順に15部活動の1,021件を抜粋

			眼の 障害	歯牙 障害	上肢 下肢 障害	精神 神経	醜状 障害	胸腹部 臓器	心機能	その他	総計	対10万人 当たりの発 生順位
1	野球	件数	192	145	12	19	16	29	8	6	427	3
	約389万人	対10万人	4.9	3.7	0.3	0.5	0.4	0.7	0.2	0.2	11.0	
2	サッカー	件数	52	23	21	14	12	15	11	7	155	7
	約403万人	対10万人	1.3	0.6	0.5	0.3	0.3	0.4	0.3	0.2	3.8	
3	バスケット	件数	9	36	16	19	2	2	5	6	95	9
	約465万人	対10万人	0.2	0.8	0.3	0.4	0.0	0.0	0.1	0.1	2.0	
4	バレーボール	件数	6	18	8	9	3	1	1	6	52	11
	約308万人	対10万人	0.2	0.6	0.3	0.3	0.1	0.0	0.0	0.2	1.7	
5	ラグビー	件数	8	6	7	7	10	3	1	2	44	2
	約30万人	対10万人	2.7	2.0	2.3	2.3	3.3	1.0	0.3	0.7	14.6	
6	テニス		17	4	8	4	3		3	1	40	14
	約557万人	対10万人	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.7	
7	バドミントン	件数	26	3	1	1	1	1	1	2	36	12
	約241万人	対10万人	1.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	1.5	
8	ソフトボール	件数	15	5	8	2	4			1	35	6
	約75万人	対10万人	2.0	0.7	1.1	0.3	0.5	0.0	0.0	0.1	4.6	
9	柔道	件数	4	3	4	4	10	4		4	33	5
	約56万人	対10万人	0.7	0.5	0.7	0.7	1.8	0.7	0.0	0.7	5.8	
10	陸上	件数	1	5	7	5	4	3	7	0	32	13
	約328万人	対10万人	0.0	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2	0.0	1.0	
11	ハンドボール	件数	4	4	3	2	2	2	1		18	8
	約74万人	対10万人	0.5	0.5	0.4	0.3	0.3	0.3	0.1	0.0	2.4	
12	水泳	件数		1	1	2	8			3	15	10
	約81万人	対10万人	0.0	0.1	0.1	0.2	1.0	0.0	0.0	0.4	1.8	
13	卓球	件数	3		4	4	2	1			14	15
	約316万人	対10万人	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.4	
14	体操	件数		2		1	5			5	13	4
	約19万人	対10万人	0.0	1.1	0.0	0.5	2.7	0.0	0.0	2.7	7.0	
15	ホッケー	件数	2	8		2					12	1
	約6万人	対10万人	3.3	13.3	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	

※対10万人＝平成22年～令和元年の各障害件数÷平成22年～令和元年の各競技の部員数×10万人

付録2

歯・口の外傷防止に関する教育、相談等の協力可能な団体・歯科医師名簿

【一般社団法人日本学校歯科医会 加盟団体】

令和3年3月現在

団体名	〒	所在地	T E L F A X
(一社) 北海道歯科医師会	060-0031	札幌市中央区北1条東9-11	011-231-0945 011-271-7514
(一社) 札幌歯科医師会	064-0807	札幌市中央区南7条西10-1034	011-511-1543 011-511-1530
(一社) 青森県歯科医師会	030-0811	青森市青柳1-3-11	017-777-4870 017-722-4603
(一社) 岩手県歯科医師会	020-0045	盛岡市盛岡駅西通2-5-25	019-621-8020 019-654-5474
(一社) 秋田県歯科医師会	010-0941	秋田市川尻町字大川反170-102	018-865-8020 018-862-9122
(一社) 宮城県歯科医師会	980-0803	仙台市青葉区国分町1-5-1	022-222-5960 022-225-4843
(一社) 山形県歯科医師会	990-0031	山形市十日町2-4-35	023-632-8020 023-631-7477
(公社) 福島県歯科医師会	960-8105	福島市仲間町6-6	024-523-3266 024-524-1323
(公社) 茨城県歯科医師会	310-0911	水戸市見和2-292-1	029-252-2561 029-253-1075
(一社) 栃木県歯科医師会	320-0047	宇都宮市一の沢2-2-5	028-648-0471 028-648-8149
(公社) 群馬県歯科医師会	371-0847	前橋市大友町1-5-17	027-252-0391 027-253-6407
(一社) 千葉県歯科医師会	261-0002	千葉市美浜区新港32-17	043-241-6471 043-248-2977
(一社) 埼玉県歯科医師会	330-0075	さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65 彩の国すこやかプラザ5F	048-829-2323 048-829-2376
(公社) 東京都学校歯科医会	102-0073	千代田区九段北4-1-20 歯科医師会館2F	03-3261-1675 03-3222-6528
(公社) 神奈川県歯科医師会	231-0013	横浜市中区住吉町6-68	045-681-2172 045-681-2426
(公社) 川崎市歯科医師会	210-0006	川崎市川崎区砂子2-10-10	044-233-4494 044-222-3924
(一社) 山梨県歯科医師会	400-0015	甲府市大手1-4-1	055-252-6481 055-253-0854
(一社) 長野県歯科医師会	380-8583	長野市稲葉2141	026-222-8020 026-222-3060
(一社) 新潟県歯科医師会	950-0982	新潟市中央区堀之内南3-8-13	025-283-3030 025-283-6692
(一社) 静岡県歯科医師会	422-8006	静岡市駿河区曲金3-3-10	054-283-2591 054-283-3590

(一社) 愛知県歯科医師会	460-0002	名古屋市中区丸の内3-5-18	052-962-8020 052-951-5108
名古屋市学校歯科医会	460-8508	名古屋市中区三の丸3-1-1 名古屋市教育委員会学校保健課内	052-972-3246 052-972-4177
(公社) 岐阜県歯科医師会	500-8486	岐阜市加納城南通1-18	058-274-6116 058-276-1722
(公社) 三重県歯科医師会	514-0003	津市桜橋2-120-2	059-227-6488 059-227-0510
(一社) 石川県歯科医師会	920-0806	金沢市神宮寺3-20-5	076-251-1010 076-251-6450
(一社) 福井県歯科医師会	910-0001	福井市大願寺3-4-1	0776-21-5511 0776-27-5640
(一社) 富山県歯科医師会	930-0887	富山市五福字五味原2741-2	076-432-4466 076-442-4013
(一社) 滋賀県歯科医師会	520-0044	大津市京町4-3-28	077-523-2787 077-523-2788
和歌山県学校歯科医会	640-8287	和歌山市築港1-4-7 和歌山県歯科医師会館内	073-428-3411 073-431-2660
(一社) 奈良県歯科医師会	630-8002	奈良市二条町2-9-2	0742-33-0861 0742-34-1279
(一社) 京都府歯科医師会 スポーツデンティストPT	604-8418	京都市中京区西ノ京東柵尾町1	075-812-8492 075-812-8814
(一社) 大阪府学校歯科医会	543-0033	大阪市天王寺区堂ヶ芝 1-9-2辻本興産ビル4階 分室	06-6772-5277 06-6772-5252
(一社) 大阪市学校歯科医会	543-0033	大阪市天王寺区堂ヶ芝 1-3-27府歯科医師会館内	06-6772-8362 06-6774-0488
(一社) 兵庫県歯科医師会	650-0003	神戸市中央区山本通5-7-18	078-351-4183 078-351-4333
(公社) 神戸市歯科医師会	650-0021	神戸市中央区三宮町2-11-1-514号 センタープラザ西館5階	078-391-8020 078-391-6480
(一社) 岡山県歯科医師会	700-0813	岡山市北区石関町1-5	086-224-1255 086-224-8561
(一社) 鳥取県歯科医師会	680-0841	鳥取市吉方温泉3-751-5	0857-23-2621 0857-23-5584
(一社) 広島県歯科医師会	732-0057	広島市東区二葉の里3-2-4	082-263-8020 082-263-5525
(一社) 島根県歯科医師会	690-0884	松江市南田町141-9	0852-24-2725 0852-31-0198
(公社) 山口県歯科医師会	753-0814	山口市吉敷下東1-4-1	083-928-8020 083-928-8025
(一社) 徳島県歯科医師会	770-0003	徳島市北田宮1-8-65	088-631-3977 088-631-4179
(公社) 香川県歯科医師会	760-0020	高松市錦町2-8-38	087-851-4965 087-822-4948
(一社) 愛媛県歯科医師会	791-8013	松山市山越3-15-15 NTT山越北ビル (仮)	089-933-4371 089-932-5048

(一社) 高知県歯科医師会	780-0850	高知市丸ノ内1-7-45 総合あんしんセンター2F	088-824-3400 088-872-8011
(一社) 福岡県学校歯科医会	810-0041	福岡市中央区大名1-12-43	092-714-4627 092-714-7599
佐賀県学校歯科医会	840-0045	佐賀市西田代2-5-24	0952-25-2291 0952-22-7586
(一社) 長崎県歯科医師会	852-8104	長崎市茂里町3-19	095-848-5311 095-846-0175
(一社) 大分県歯科医師会	870-0819	大分市王子新町6-1	097-545-3151 097-545-3155
(一社) 熊本県歯科医師会	860-0863	熊本市中央区坪井2-4-15	096-343-8020 096-343-0623
(一社) 宮崎県歯科医師会	880-0021	宮崎市清水1-12-2	0985-29-0055 0985-22-6551
(公社) 鹿児島県歯科医師会	892-0841	鹿児島市照国町13-15	099-226-5291 099-223-6079
(一社) 沖縄県歯科医師会	901-1105	島尻郡南風原町字新川218-1	098-996-3561 098-996-3562

一般社団法人日本スポーツ歯科医学会認定医

(マウスガードテクニカルインストラクター研修会修了者)

下記ホームページに、逐次更新されますので、最新の名簿を以下の要領で検索ください。なお、これは学会の資格であり、上記の各都道府県歯科医師会ではMG研修を行って適切なMGを作成できる先生がおられるので歯科医師会にお問い合わせください」

URL kokuhoken.net/jasd/

一般社団法人日本スポーツ歯科医学会 ⇒ 認定制度 ⇒ 認定医・施設リスト

一般社団法人 日本学校歯科医会 2019,2020 年度版
 (独立行政法人日本スポーツ振興センター平成16年度版一部改変)

安全に関する意識調査 (第1回)

この調査は、皆さんが安全や危険についてのどのように考えているかを調査するものです。この調査はテストではありませんので、思ったとおりに答えてください。

No	年 氏 名	【記入日】 平成 年 月 日	性 別
			(1 男 2 女)

※ 性別は、該当する番号を○で囲んでください。

質問 1 あなたは運動部に入っていますか。あてはまるほうの番号に○をつけてください。また、入っている場合は、() の中に種目を書いてください。
 1. 運動部に入っていない
 2. 運動部に入っている → 種目名()

質問 2 あなたが中学校に入学してから現在までの間に、けがをして病院や診療所で治療を受けたことがありますか。あてはまるほうの番号に○をつけてください。ある場合には、その受傷回数を () 内に書いてください。
 1. ない
 2. ある → 受傷 () 回

質問 3 質問 2 で「2. ある」と答えた方に質問します。けがの A「発生場所」、B「活動内容」、C「けがの部位」、D「けがの種類」について、表下にある各選択肢から当てはまる番号を選んで、表中に記入してください。

A 発生場所	B 活動内容	C けがの部位	D けがの種類

- A 発生場所**
 1. 学校内 (体育館等の屋内) 2. 学校内 (運動場等の屋外) 3. 学校周辺 (道路等)
 4. 学校外の施設等 5. 通学路等 6. 自宅及び自宅周辺 (公園等)
 7. その他の場所

- B 活動内容**
 1. 保健体育の授業 2. その他の授業 3. 野球部活動 4. 野球部以外の運動部活動
 5. 体育的な学校行事 (運動会・体育祭・クラスマッチ等) 6. 文化的な学校行事
 7. 休憩時間・放課後 8. その他

- C けがの部位**
 1. 前額部 2. 眼部 3. 頬部 4. 耳部 5. 鼻部 6. 口部 7. 歯部
 8. 顎部 9. (1~8以外の頭部) 10. 体幹部 (頸部・肩部・胸部・腹部・背骨部・腰部・臀部・臀部を含む。) 11. 上肢部 (腕・手) 12. 下肢部 (脚・足)

- D けがの種類**
 1. 骨折 2. 捻挫 3. 脱臼 4. 挫傷・打撲 5. 挫創
 6. 切り傷 (切創・割創・裂創) 7. 擦過傷 8. 熱傷・火傷 9. 歯牙破折 10. その他
質問 4 歯の防具「マウスガード (マウスピース)」を使用したことがありますか。あてはまる番号に○をつけてください。また、使用したことがある場合は、その種類を選んで○を付けてください。
 1. マウスガードがどんなものか知らない
 2. マウスガードを使用したことがない
 3. マウスガードを使用したことがある → 種類 (市販既製品・カスタムメイド)

質問 5 質問 4 で「使用したことがある」と答えた方に質問します。あなたは、マウスガードをどのような状況で使用しましたか。あてはまる番号すべてに、○を付けてください。
 1. 部活動の試合で 2. 部活動の練習で 3. 体育の授業で
 4. その他 ()

質問 6 次のそれぞれの文について、「1. そう思う」～「4. そう思わない」の中から、あなたの意見にもっとも近い回答を1つ選んで、番号に○をつけてください。回答は迷わず、感じたままに答えてください。

- Q1 あなたがけがをした場合、その原因は自分とった行動にあると思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
 Q2 あなたがけがをする時は、注意しても避けられないと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
 Q3 あなたは、自分の工夫や努力によってけがを防げると思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
 Q4 あなたがけがをした場合、それは自分自身よりも環境のせいだと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
 Q5 あなたは、運が悪いからけがをすると思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
 Q6 あなたは、自分ならば大きなけがをすることは少ないと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
 Q7 あなたは、けがをする危険があっても、スリルのあるスポーツをしたいと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
 Q8 あなたは、自分が他人をけがさせることはないと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
 Q9 あなたは、スポーツでけがをするのはあたりまえだと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
 Q10 あなたは、自分がいっつも安全に行動していると思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない

質問 7 次の Q1～Q6 について、あなた自身にとって重要であるかどうか、「1. 重要だ」～「4. 重要ではない」の中からひとつえらんで、番号に○を付けてください。

- Q1 勉強でよい成績をとること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない

- Q 5 危ない場所には近づかない。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
 Q 6 人から危険なことをするようにさせわけても、ことわる。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

質問 10 次のそれぞれ質問に対して、あてはまる番号に○をつけてください。
 Q1 あなたは、自動車に同乗するとき、シートベルトをつけますか。

1. いつもつける 2. とどきつきつける 3. つけない

Q2 あなたは、暗くなってから自転車に乗るとき、ライトをつけますか。

1. いつもつける 2. とどきつきつける 3. つけない 4. 自転車には乗らない

Q3 あなたは、自転車の二人乗りをしますか。

1. しない 2. とどきする 3. よくする 4. 自転車には乗らない

Q4 あなたは、道路を歩いているときや自転車で乗っているとき、信号を無視して道路を横断するなど交通法規を無視することがありますか。

1. ない 2. とどきある 3. よくある

Q5 あなたは次の応急手当の中で、自分ができている方法がありますか。それぞれ、あてはまる番号に○をつけてください。

- ア. 人工呼吸 1. できる 2. できない 3. 知らない
 イ. 胸骨圧迫（心臓マッサージ） 1. できる 2. できない 3. 知らない
 ウ. AEDの使用法 1. できる 2. できない 3. 知らない
 エ. 止血法 1. できる 2. できない 3. 知らない
 オ. 骨折の固定 1. できる 2. できない 3. 知らない
 カ. 熱中症の対処 1. できる 2. できない 3. 知らない

* 「2. できない」=習ったことはあるができないとき

* 「3. 知らない」=習ったこともなく知らないとき

質問 11 あなたが、ふだんの生活の中で、けがや安全のことで気になることがありましたら、下に書いてください。

[]

以上。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。

一般社団法人日本学校歯科医会
 学校安全教育調査研究委員会

- Q2 スポーツでよい成績をとること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
 Q3 自分のとった行動に責任をもつこと
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
 Q4 学校の規則を守ること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
 Q5 社会の規則を守ること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
 Q6 健康で安全な生活をおくること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない

質問 8 以下の質問は、部活動などスポーツについての質問です。それぞれの文について、「1. あてはまる」～「4. あてはまらない」の中から、あなたの状況にもっとも近い回答を1つ選んで、番号に○をつけてください。

Q1 私は、スポーツによって起るけがに関心がある。

1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
 Q2 私は、スポーツによって起るけがについて、よく知りたいと思う。

1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

Q3 私は、スポーツをする時には、けがの防止について仲間と話し合いたいと思う。

1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

Q4 私は、スポーツをしていて自分がけがをしたり、痛みを感じたら先生やコーチにすぐにそのことを伝えようと思う。

1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

Q5 私は、スポーツ用具を使う場合、けがをしないように注意して使おうと思う。

1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

Q6 私は、スポーツ用具を選ぶ場合、より安全な用具を選びたい。

1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

Q7 私は、スポーツをしている時、けがをしないように他の人に注意しようと思う。

1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

Q8 私は、スポーツをする時は、けがをしない自信がある。

1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

質問 9 以下の質問は、スポーツ以外の日常生活についての質問です。それぞれの文について、「1. あてはまる」～「4. あてはまらない」の中から、あなたの状況にもっとも近い回答を1つ選んで、番号に○をつけてください。

Q1 日ごろからけがをしないように注意している。

1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

Q2 家電製品などを使うときは、使用説明書をよく読む。

1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

Q3 幼児やお年寄りけがをしないように、気を付けている。

1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

Q4 日用品を買うときは、安全かどうか注意して選ぶ。

1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

安全に関する意識調査 (第2回)

この調査は、皆さんが安全や危険についてどのように考えているかを調査するものです。
 この調査はテストではありませんので、思ったとおりに答えてください。

*第1回と同じ番号を記入してください。

No	年 氏 名	【記入日】	平成	年	月	日	性 別
							(1 男 2 女)

※ 性別は、該当する番号を○で囲んでください。

質問1 次のそれぞれの文について、「1. そう思う」～「4. そう思わない」の中から、あなたの意見にもっとも近い回答を1つ選んで、番号に○をつけてください。回答は迷わず、感じたままに答えてください。

- Q1 あなたがけがをした場合、その原因は自分がとった行動にあると思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q2 あなたがけがをする時は、注意しても避けられないと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q3 あなたは、自分の工夫や努力によってけがを防げないと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q4 あなたがけがをした場合、それは自分自身よりも環境のせいだと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q5 あなたは、運が悪いからけがをすると思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q6 あなたは、自分ならば大きなけがをすることは無いと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q7 あなたは、けがをする危険があっても、スリルのあるスポーツをしたいと思いませんか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q8 あなたは、自分が他人をけがさせることはないと思いませんか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q9 あなたは、スポーツでけがをするのはあたりまえだと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q10 あなたは、自分がいつも安全に行動していると思いませんか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない

質問2 次のQ1～Q6について、あなた自身にとって重要であるかどうか、「1. 重要だ」～「4. 重要ではない」の中からひとつえらんで、番号に○をつけてください。

Q1 勉強でよい成績をとること

1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
- Q2 スポーツでよい成績をとること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
- Q3 自分のとった行動に責任をもつこと
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
- Q4 学校の規則を守ること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
- Q5 社会の規則を守ること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
- Q6 健康で安全な生活をおくること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない

質問3 以下の質問は、部活動などスポーツについての質問です。それぞれの文について、「1. あてはまる」～「4. あてはまらない」の中から、あなたの状況にもっとも近い回答を1つ選んで、番号に○をつけてください。

- Q1 スポーツによって起こるけがに関心がある。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q2 スポーツによって起こるけがについて、自分で調べたことがある。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q3 スポーツをする時には、けがの防止について仲間で話し合うことがある。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q4 スポーツをしていて自分がけがをしたり、痛みを感じたら先生やコーチにすぐそのことを伝える。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q5 スポーツ用具を使う場合、けがをしないように注意して使う。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q6 スポーツ用具を選ぶ場合、より安全な用具を選ぶようにしている。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q7 スポーツをしている時、けがをしないように他の人に注意することがある。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q8 スポーツをしている時、自信を持って安全に行動している。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

質問4 以下の質問は、スポーツ以外の日常生活についての質問です。それぞれの文について、「1. あてはまる」～「4. あてはまらない」の中から、あなたの状況にもっとも近い回答を1つ選んで、番号に○をつけてください。

- Q1 日ごろからけがをしないように注意している。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q2 家電製品などを使うときは、使用説明書をよく読む。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q3 幼児やお年寄りからけがをしないように、気を付けている。

安全に関する意識調査 (第3回)

この調査は、皆さんが安全や危険についてどのように考えているかを調査するものです。
 この調査はテストではありませんので、思ったとおりに答えてください。

*第1回と同じ番号を記入してください。 【記入日】 平成 年 月 日

No	年 氏名	性 別 (1 男 2 女)
----	------	--------------------

※ 性別は、該当する番号を○で囲んでください。

質問 1 次のそれぞれの文について、「1. そう思う」～「4. そう思わない」の中から、あなたの意見にもっとも近い回答を1つ選んで、番号に○をつけてください。回答は迷わず、感じたままに答えてください。

- Q1 あなたがけがをした場合、その原因は自分がとった行動にあると思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q2 あなたがけがをする時は、注意しても避けられないと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q3 あなたは、自分の工夫や努力によってけがを防げますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q4 あなたがけがをした場合、それは自分自身よりも環境のせいだと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q5 あなたは、運が悪いからけがをすると思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q6 あなたは、自分ならば大きなけがをすることは無いと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q7 あなたは、けがをする危険があっても、スリルのあるスポーツをしたいと思いませんか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q8 あなたは、自分が他人をけがさせることには無いと思いませんか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q9 あなたは、スポーツでけがをするのはあたりまえだと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q10 あなたは、自分がいつも安全に行動していると思いませんか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない

質問 2 次のQ1～Q6について、あなた自身にとって重要であるかどうか、「1. 重要だ」～「4. 重要ではない」の中からひとつえらんで、番号に○をつけてください。

- Q1 勉強でよい成績をとること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない

1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q4 日用品を買うときは、安全かどうかは注意して選ぶ。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q5 危ない場所には近づかない。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q6 人から危険なことをするようにさせられても、ことわる。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

質問 5 次のそれぞれの質問に対して、あてはまる番号に○をつけてください。

- Q1 あなたは、自動車に同乗するとき、シートベルトをつけますか。
 1. いつもつける 2. とまどきつける 3. つけない 4. 自転車には乗らない
- Q2 あなたは、暗くなってから自転車に乗るとき、ライトをつけますか。
 1. いつもつける 2. とまどきつける 3. つけない 4. 自転車には乗らない
- Q3 あなたは、自転車の二人乗りをしますか。
 1. しない 2. とまどきする 3. よくする 4. 自転車には乗らない
- Q4 あなたは、道路を歩いているときや自転車で乗っているとき、信号を無視して道路を横断するなど交通法規を無視することがありますか。
 1. ない 2. とまどきある 3. よくある 4. 自転車には乗らない
- Q5 あなたは次の応急手当の中で、自分ができている方法がありますか。それぞれ、あてはまる番号に○をつけてください。
 ア. 人工呼吸 1. できる 2. できない 3. 知らない
 イ. 心臓マッサージ 1. できる 2. できない 3. 知らない
 ウ. 止血法 1. できる 2. できない 3. 知らない
 エ. 骨折の固定 1. できる 2. できない 3. 知らない
 オ. 熱中症（日射病など）の対処 1. できる 2. できない 3. 知らない

* 「2. できない」=習ったことはあるができないとき

* 「3. 知らない」=習ったこともなく知らないとき

質問 6 あなたが、ふだんの生活の中で、けがや安全のことで気がなりましたら、下に書いてください。

以上。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。

一般社団法人 日本学校歯科医会
 学校安全教育調査研究委員会

- Q 4 日用品を買うときは、安全かどうかに注意して選ぶ。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q 5 危ない場所には近づかない。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q 6 人から危険なことをするようにはききわかれも、ことわる。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

質問 5 次のそれぞれの質問に対して、あてはまる番号に○をつけてください。

- Q1 あなたは、自動車に同乗するとき、シートベルトをつけますか。
 1. いつもつける 2. ときどきつける 3. つけない 4. 自転車には乗らない
- Q2 あなたは、暗くなったから自転車に乗るとき、ライトをつけますか。
 1. いつもつける 2. ときどきつける 3. つけない 4. 自転車には乗らない
- Q3 あなたは、自転車の二人乗りをしますか。
 1. しない 2. ときどきする 3. よくする 4. 自転車には乗らない
- Q4 あなたは、道路を歩いているときや自転車で乗っているとき、信号を無視して道路を横断するなど交通法規を無視することがありますか。
 1. ない 2. ときどきある 3. よくある
- Q5 あなたは次の応急手当の中で、自分ができる方法がありますか。それぞれ、あてはまる番号に○をつけてください。
 ア. 人工呼吸 1. できる 2. できない 3. 知らない
 イ. 心臓マッサージ 1. できる 2. できない 3. 知らない
 ウ. 止血法 1. できる 2. できない 3. 知らない
 エ. 骨折の固定 1. できる 2. できない 3. 知らない
 オ. 熱中症（日射病など）の対処 1. できる 2. できない 3. 知らない

* [2. できない]＝習ったことはあるができないとき
 * [3. 知らない]＝習ったこともなく知らないとき

質問 6 あなたが、ふだんの生活の中で、けがや安全のことで気がなることがありますら、下に書いてください。

}

以上。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
 一般社団法人 日本学校歯科医学会
 学校安全教育調査研究委員会

- Q2 スポーツでよい成績をとること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
- Q3 自分のとった行動に責任をもつこと
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
- Q4 学校の規則を守ること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
- Q5 社会の規則を守ること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
- Q6 健康で安全な生活をおくこと
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない

質問 3 以下の質問は、部活動などスポーツについての質問です。それぞれの文について、「1. あてはまる」～「4. あてはまらない」の中から、あなたの状況にもっとも近い回答を1つ選んで、番号に○をつけてください。

- Q1 スポーツによって起こるけがに関心がある。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q2 スポーツによって起こるけがについて、自分で調べたことがある。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q3 スポーツをする時には、けがの防止について仲間で話し合うことがある。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q4 スポーツをしていて自分がけがをしたり、痛みを感じたら先生やコーチにすぐにそのことを伝える。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q5 スポーツ用具を使う場合、けがをしないように注意して使う。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q6 スポーツ用具を選ぶ場合、より安全な用具を選ぶようにしている。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q7 スポーツをしている時、けがをしないように他の人に注意することがある。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q8 スポーツをしている時、自信を持って安全に行動している。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

質問 4 以下の質問は、スポーツ以外の日常生活についての質問です。それぞれの文について、「1. あてはまる」～「4. あてはまらない」の中から、あなたの状況にもっとも近い回答を1つ選んで、番号に○をつけてください。

- Q1 日ごろからけがをしないように注意している。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q2 家電製品などを使うときは、使用説明書をよく読む。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q3 幼児やお年寄りけがをしないように、気を付けている。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

安全に関する意識調査 (第4回)

この調査は、皆さんが安全や危険についてどのように考えているかを調査するものです。
 この調査はテストではありませんで、思ったとおりに答えてください。

*第1回と同じ番号を記入してください。

No	年 氏名	【記入日】	平成	年	月	日	性別
							(1 男 2 女)

※ 性別は、該当する番号を○で囲んでください。

質問 1 次のそれぞれの文について、「1. そう思う」～「4. そう思わない」の中から、あなたの意見をもっとも近い回答を1つ選んで、番号に○をつけてください。回答は迷わず、感じたままに答えてください。

- Q1 あなたがけがをした場合、その原因は自分がとった行動にあると思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q2 あなたがけがをする時は、注意しても避けられなれないと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q3 あなたは、自分の工夫や努力によってけがを防げると思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q4 あなたがけがをした場合、それは自分自身より環境のせいだと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q5 あなたは、運が悪いからけがをしますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q6 あなたは、自分ならば大きなけがをすることは無いと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q7 あなたは、けがをする危険があっても、スリルのあるスポーツをしたいと思いませんか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q8 あなたは、自分が他人をけがさせることはいらないと思いませんか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q9 あなたは、スポーツでけがをするのはあたりまえだと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q10 あなたは、自分がいつも安全に行動していると思いませんか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない

質問 2 次のQ1～Q6について、あなた自身にとって重要であるかどうか、「1. 重要だ」～「4. 重要ではない」の中からひとつえらんで、番号に○をつけてください。

- Q1 勉強でよい成績をとること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない

- Q 2 スポーツでよい成績をとること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
- Q 3 自分のとった行動に責任をもつこと
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
- Q 4 学校の規則を守ること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
- Q 5 社会の規則を守ること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
- Q 6 健康で安全な生活をおくこと
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない

質問 3 以下の質問は、部活動などスポーツについての質問です。それぞれの文について、「1. あてはまる」～「4. あてはまらない」の中から、あなたの状況にもっとも近い回答を1つ選んで、番号に○をつけてください。

- Q1 スポーツによって起こるけがに心がける。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q2 スポーツによって起こるけがについて、自分で調べたことがある。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q3 スポーツをする時には、けがの防止について仲間で話し合うことがある。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q4 スポーツをしていて自分がけがをしたり、痛みを感じたら先生やコーチにすぐそのことを伝える。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q5 スポーツ用具を使う場合、けがをしないように注意して使う。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q6 スポーツ用具を選ぶ場合、より安全な用具を選ぶようにしている。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q7 スポーツをしている時、けがをしないように他の人に注意することがある。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q8 スポーツをしている時、自信を持って安全に行動している。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

質問 4 以下の質問は、スポーツ以外の日常生活についての質問です。それぞれの文について、「1. あてはまる」～「4. あてはまらない」の中から、あなたの状況にもっとも近い回答を1つ選んで、番号に○をつけてください。

- Q1 日ごろからけがをしないように注意している。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q 2 家電製品などを使うときは、使用説明書をよく読む。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q 3 幼児やお年寄りなどがけがをしないように、気を付けている。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

安全に関する意識調査 (第5回)

この調査は、皆さんが安全や危険についてどのように考えているかを調査するものです。
この調査はテストではありませんので、思ったとおりに答えてください。

* 第1回と同じ番号を記入してください。 【記入日】 平成 年 月 日

No	年 氏名	性 別
		(1 男 2 女)

※ 性別は、該当する番号を○で囲んでください。

質問 1 次のそれぞれの文について、「1. そう思う」～「4. そう思わない」の中から、あなたの意見にもっとも近い回答を1つ選んで、番号に○をつけてください。回答は迷わず、感じたままに答えてください。

- Q1 あなたがけがをした場合、その原因は自分がとった行動にあると思いますか。
1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q2 あなたがけがをする時は、注意しても避けられないと思いますか。
1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q3 あなたは、自分の工夫や努力によってけがを防げないと思いますか。
1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q4 あなたがけがをした場合、それは自分自身よりも環境のせいだと思いますか。
1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q5 あなたは、運が悪いからけがをすると思いますか。
1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q6 あなたは、自分ならば大きなけがをすることは無いと思いますか。
1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q7 あなたは、けがをする危険があっても、スリルのあるスポーツをしたいと思いませんか。
1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q8 あなたは、自分が他人をけがさせることには無いと思いませんか。
1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q9 あなたは、スポーツでけがをするのはあたりまえだと思いますか。
1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q10 あなたは、自分がいつも安全に行動していると思いますか。
1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない

質問 2 次のQ1～Q6について、あなた自身にとって重要であるかどうか、「1. 重要だ」～「4. 重要ではない」の中からひとつえらんで、番号に○をつけてください。

Q1 勉強でよい成績をとること

- Q4 日用品を買うときは、安全かどうかに注意して選ぶ。
1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q5 危ない場所には近づかない。
1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q6 人から危険なことをするようにさせられても、ことわる。
1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

質問 5 次のそれぞれの質問に対して、あてはまる番号に○をつけてください。

- Q1 あなたは、自動車に乗るとき、シートベルトをつけますか。
1. いつもつける 2. ときどきつける 3. つけない 4. 自転車には乗らない
- Q2 あなたは、暗くなってから自転車に乗るとき、ライトをつけますか。
1. いつもつける 2. ときどきつける 3. つけない 4. 自転車には乗らない
- Q3 あなたは、自転車の二人乗りをしますか。
1. しない 2. ときどきする 3. よくする 4. 自転車には乗らない
- Q4 あなたは、道沿を歩いているときや自転車で乗っているとき、信号を無視して道沿を横断するなど交通法規を無視することがありますか。
1. ない 2. ときどきある 3. よくある
- Q5 あなたは次の応急手当の中で、自分ができる方法がありますか。それぞれ、あてはまる番号に○をつけてください。

- ア. 人工呼吸 1. できる 2. できない 3. 知らない
- イ. 心臓マッサージ 1. できる 2. できない 3. 知らない
- ウ. 止血法 1. できる 2. できない 3. 知らない
- エ. 骨折の固定 1. できる 2. できない 3. 知らない
- オ. 熱中症（日射病など）の対処 1. できる 2. できない 3. 知らない

* 「2. できない」＝習ったことはあるができないとき

* 「3. 知らない」＝習ったこともなく知らないとき

以上。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。

一般社団法人 日本学校歯科医会
学校安全教育調査研究委員会

1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q 4 日用品を買うときは、安全かどうかに注意して選ぶ。
1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q 5 危ない場所には近づかない。
1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q 6 人から危険なことをするようにさせられても、ことわる。
1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

質問 5 次のそれぞれの質問に対して、あてはまる番号に○をつけてください。

- Q1 あなたは、自動車に同乗するとき、シートベルトをつけますか。
1. いつもつける 2. とどきどきつける 3. つけない

Q2 あなたは、暗くなつてから自転車に乗るとき、ライトをつけますか。
1. いつもつける 2. とどきどきつける 3. つけない 4. 自転車には乗らない

Q3 あなたは、自転車の二人乗りをしますか。
1. しない 2. とどきどきする 3. よくする 4. 自転車には乗らない

Q4 あなたは、道路を歩いているときや自転車で乗っているとき、信号を無視して道路を横断するなど交通法規を無視することがありますか。
1. ない 2. とどきどきある 3. よくある

Q5 あなたは次の応急手当の中で、自分ができている方法がありますか。それぞれ、あてはまる番号に○をつけてください。
ア. 人工呼吸 1. できる 2. できない 3. 知らない
イ. 心臓マッサージ 1. できる 2. できない 3. 知らない
ウ. 止血法 1. できる 2. できない 3. 知らない
エ. 骨折の固定 1. できる 2. できない 3. 知らない
オ. 熱中症（日射病など）の対処 1. できる 2. できない 3. 知らない

* 「2. できない」= 習ったことはあるができないとき

* 「3. 知らない」= 習ったこともなく知らないとき

質問 6 あなたが、ふだんの生活の中で、けがや安全のことで気になることがありましたら、下に書いてください。

[]

以上。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。

一般社団法人 日本学校歯科医会
学校安全教育調査研究委員会

1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない

Q 2 スポーツでよい成績をとること
1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない

Q 3 自分のとった行動に責任をもつこと
1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない

Q 4 学校の規則を守ること
1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない

Q 5 社会の規則を守ること
1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない

Q 6 健康で安全な生活をおくること
1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない

質問 3 以下の質問は、部活動などスポーツについての質問です。それぞれの文について、「1. あてはまる」～「4. あてはまらない」の中から、あなたの状況にもっとも近い回答を1つ選んで、番号に○をつけてください。

Q1 スポーツによって起こるけがに関心がある。
1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

Q2 スポーツによって起こるけがについて、自分で調べたことがある。
1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

Q3 スポーツをする時には、けがの防止について仲間で話し合うことがある。
1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

Q4 スポーツをしていて自分がけがをしたり、痛みを感じたら先生やコーチにすぐにそのことを伝える。
1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

Q5 スポーツ用具を使う場合、けがをしないように注意して使う。
1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

Q6 スポーツ用具を選ぶ場合、より安全な用具を選ぶようにしている。
1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

Q7 スポーツをしている時、けがをしないように他の人に注意することがある。
1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

Q8 スポーツをしている時、自信を持って安全に行動している。
1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

質問 4 以下の質問は、スポーツ以外の日常生活についての質問です。それぞれの文について、「1. あてはまる」～「4. あてはまらない」の中から、あなたの状況にもっとも近い回答を1つ選んで、番号に○をつけてください。

Q1 日ごろからけがをしないように注意している。
1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

Q2 家電製品などを使うときは、使用説明書をよく読む。
1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

Q3 幼児やお年寄りけがをしないように、気を付けている。
1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

安全に関する意識調査 (第6回2, 3年生用)

この調査は、皆さんが安全や危険についてどのように考えているかを調査するものです。
 この調査はテストではありませんので、思ったとおりに答えてください。

*第1回と同じ番号を記入してください。

No	年 氏名	【記入日】 平成 年 月 日	性別
			(1 男 2 女)

* 性別は、該当する番号を○で囲んでください。

質問1 次のそれぞれの文について、「1. そう思う」～「4. そう思わない」の中から、あなたの意見にもっとも近い回答を1つ選んで、番号に○をつけてください。回答は迷わず、感じたままに答えてください。

- Q1 あなたがけがをした場合、その原因は自分がとった行動にあると思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q2 あなたがけがをする時は、注意しても避けられないと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q3 あなたは、自分の工夫や努力によってけがを防げると思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q4 あなたがけがをした場合、それは自分自身よりも環境のせいだと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q5 あなたは、運が悪いからけがをすると思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q6 あなたは、自分ならば大きなけがをすることは無いと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q7 あなたは、けがをする危険があっても、スリルのあるスポーツをしたいと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q8 あなたは、自分が他人をけがさせることはないと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q9 あなたは、スポーツでけがをするのはあたりまえだと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q10 あなたは、自分がいつも安全に行動していると思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない

質問2 次のQ1～Q6について、あなた自身にとって重要であるかどうか、「1. 重要だ」～「4. 重要ではない」の中からひとつえらんで、番号に○をつけてください。

- Q1 勉強でよい成績をとること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない

- Q2 スポーツでよい成績をとること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
- Q3 自分のとった行動に責任をもつこと
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
- Q4 学校の規則を守ること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
- Q5 社会の規則を守ること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
- Q6 健康で安全な生活をおくること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない

質問3 以下の質問は、部活動などスポーツについての質問です。それぞれの文について、「1. あてはまる」～「4. あてはまらない」の中から、あなたの状況にもっとも近い回答を1つ選んで、番号に○をつけてください。

- Q1 スポーツによって起こるけがに 관심이ある。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q2 スポーツによって起こるけがについて、自分で調べたことがある。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q3 スポーツをする時には、けがの防止について仲間で話し合うことがある。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q4 スポーツをしていて自分がけがをしたり、痛みを感じたら先生やコーチにすぐそのことを伝える。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q5 スポーツ用具を使う場合、けがをしないように注意して使う。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q6 スポーツ用具を選ぶ場合、より安全な用具を選ぶようにしている。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q7 スポーツをしている時、けがをしないように他の人に注意することがある。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q8 スポーツをしている時、自信を持って安全に行動している。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

質問4 以下の質問は、スポーツ以外の日常生活についての質問です。それぞれの文について、「1. あてはまる」～「4. あてはまらない」の中から、あなたの状況にもっとも近い回答を1つ選んで、番号に○をつけてください。

- Q1 日ごろからけがをしないように注意している。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q2 家電製品などを使うときは、使用説明書をよく読む。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q3 幼児やお年寄りのがけがをしないように、気を付けている。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

質問 7 昨年から取り組んだ野球部でのスゴーツの安全への取組やマウスガードの使用などについて、役に立ったと思われる体験や感想・意見などがあつたら、自由に書いて下さい。

以上。
アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

一般社団法人日本学校歯科医会
学校安全教育調査研究委員会

- Q 4 日用品を買うときは、安全かどうかは注意して選ぶ。
1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
Q 5 危ない場所には近づかない。
1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
Q 6 人から危険なことをするようにさせられても、ことわる。
1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

質問 5 次のそれぞれの質問に対して、あてはまる番号に○をつけてください。

- Q 1 あなたは、自動車に同乗するとき、シートベルトをつけますか。
1. いつもつける 2. ときどきつける 3. つけない 4. 自転車には乗らない
Q 2 あなたは、暗くなつてから自転車に乗るとき、ライトをつけますか。
1. いつもつける 2. ときどきつける 3. つけない 4. 自転車には乗らない
Q 3 あなたは、自転車の二人乗りをしますか。
1. しない 2. ときどきする 3. よくする 4. 自転車には乗らない
Q 4 あなたは、道路を歩いているときや自転車で乗っているとき、信号を無視して道路を横断するなど交通法規を無視することがありますか。
1. ない 2. ときどきある 3. よくある
Q 5 あなたは次の応急手当の中で、自分ができる方法がありますか。それぞれ、あてはまる番号に○をつけてください。
ア. 人工呼吸 1. できる 2. できない 3. 知らない
イ. 心臓マッサージ 1. できる 2. できない 3. 知らない
ウ. 止血法 1. できる 2. できない 3. 知らない
エ. 骨折の固定 1. できる 2. できない 3. 知らない
オ. 熱中症（日射病など）の対処 1. できる 2. できない 3. 知らない
* 「2. できない」＝習ったことはあるができないとき
* 「3. 知らない」＝習ったこともなく知らないとき
*

質問 6 以下の文は、昨年から野球部で取り組んだスゴーツの安全についての質問です。次のそれぞれの設問について、1～4の中から、あなたの考えにもっとも近いものを1つ選んで、番号に○をつけてください。

- Q 1 これまでの野球部での安全への取組は、現在までの生活で自分の安全確保に役立ったと思いますか。
1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
Q 2 これまでの野球部での安全への取組は、これからの生活で自分の安全確保に役立つと思いますか。
1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
Q 3 あなたは、マウスガードが野球での安全確保に役立つと思いますか。
1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
Q 4 あなたは、今後も野球を続けるとしたら、有償でもマウスガードを使用したいと思いますか。
1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない

(裏面に続く)

安全に関する意識調査 (第7回2年生用)

この調査は、皆さんが安全や危険についてのどのようか考えているかを調査するものです。
 この調査はテストではありませんので、思ったとおりに答えてください。

*第1回と同じ番号を記入してください。

No	年 氏 名	【記入日】	平 成	年	月	日
					性 別	
					(1 男 2 女)	

※ 性別は、該当する番号を○で囲んでください。

質問 1 次のそれぞれの文について、「1. そう思う」～「4. そう思わない」の中から、あなたの意見にもっとも近い回答を1つ選んで、番号に○をつけてください。回答は迷わず、感じたままに答えてください。

- Q1 あなたがけがをした場合、その原因は自分がとった行動にあると思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q2 あなたがけがをする時は、注意しても避けられないと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q3 あなたは、自分の工夫や努力によってけがを防げると思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q4 あなたがけがをした場合、それは自分自身よりも環境のせいだと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q5 あなたは、運が悪いからけがをすると思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q6 あなたは、自分ならば大きなけがをすることは無いと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q7 あなたは、けがをする危険があっても、スリルのあるスポーツをしたいと思いませんか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q8 あなたは、自分が他人をけがさせることはないと思いませんか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q9 あなたは、スポーツでけがをするのはあたりまえだと思いますか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q10 あなたは、自分がいつも安全に行動していると思いませんか。
 1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない

質問 2 次のQ1～Q6について、あなた自身にとって重要であるかどうか、「1. 重要だ」～「4. 重要ではない」の中からひとつえらんで、番号に○をつけてください。

- Q1 勉強でよい成績をとること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない

- Q 2 スポーツでよい成績をとること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
- Q 3 自分のとった行動に責任をもつこと
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
- Q 4 学校の規則を守ること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
- Q 5 社会の規則を守ること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない
- Q 6 健康で安全な生活をおくること
 1. 重要だ 2. やや重要だ 3. やや重要ではない 4. 重要ではない

質問 3 以下の質問は、部活動などスポーツについての質問です。それぞれの文について、「1. あてはまる」～「4. あてはまらない」の中から、あなたの状況にもっとも近い回答を1つ選んで、番号に○をつけてください。

- Q1 スポーツによって起こるけがに心がける。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q2 スポーツによって起こるけがについて、自分で調べたことがある。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q3 スポーツをする時には、けがの防止について仲間と話し合うことがある。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q4 スポーツをしていて自分がけがをしたり、痛みを感じたら先生やコーチにすぐそのことを伝える。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q5 スポーツ用具を使う場合、けがをしないように注意して使う。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q6 スポーツ用具を選ぶ場合、より安全な用具を選ぶようにしている。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q7 スポーツをしている時、けがをしないように他の人に注意することがある。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q8 スポーツをしている時、自信を持って安全に行動している。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

質問 4 以下の質問は、スポーツ以外の日常生活についての質問です。それぞれの文について、「1. あてはまる」～「4. あてはまらない」の中から、あなたの状況にもっとも近い回答を1つ選んで、番号に○をつけてください。

- Q1 日ごろからけがをしないように注意している。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q 2 家電製品などを使うときは、使用説明書をよく読む。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q 3 幼児やお年寄りなどがけがをしないように、気を付けている。
 1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

(裏面に続く)

質問 7 昨年から取り組んだ野球部でのスポーツの安全への取組やマウスガードの使用などについて、役に立ったと思われる体験や感想・意見などがあつたら、自由に書いて下さい。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。

以上。

一般社団法人日本学校歯科医会
学校安全教育調査研究委員会

- Q4 日用品を買うときは、安全かどうかに注意して選ぶ。
1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q5 危ない場所には近づかない。
1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- Q6 人から危険なことをするようにさせられても、ことわる。
1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない
- 質問 5 次のそれぞれの質問に対して、あてはまる番号に○をつけてください。
Q1 あなたは、自動車に同乗するとき、シートベルトをつけますか。
1. いつもつける 2. ときどきつける 3. つけない 4. 自転車には乗らない
- Q2 あなたは、暗くなつてから自転車に乗るとき、ライトをつけますか。
1. いつもつける 2. ときどきつける 3. つけない 4. 自転車には乗らない
- Q3 あなたは、自転車の二人乗りをしますか。
1. しない 2. ときどきする 3. よくする 4. 自転車には乗らない
- Q4 あなたは、道路を歩いているときや自転車に乗っているとき、信号を無視して道路を横断するなど交通法規を無視することがありますか。
1. ない 2. ときどきある 3. よくある
- Q5 あなたは次の応急手当の中で、自分ができる方法がありますか。それぞれ、あてはまる番号に○をつけてください。
ア. 人工呼吸 1. できる 2. できない 3. 知らない
イ. 心臓マッサージ 1. できる 2. できない 3. 知らない
ウ. 止血法 1. できる 2. できない 3. 知らない
エ. 骨折の固定 1. できる 2. できない 3. 知らない
オ. 熱中症(日射病など)の対処 1. できる 2. できない 3. 知らない
- * 「2. できない」=習ったことはあるができないとき
* 「3. 知らない」=習ったこともなく知らないとき

- 質問 6 以下の文は、昨年から野球部で取り組んだスポーツの安全についての質問です。次のそれぞれの質問について、1～4の中から、あなたの考えにもっとも近いものを1つ選んで、番号に○をつけてください。
- Q1 これまでの野球部での安全への取組は、現在までの生活で自分の安全確保に役立ったと思いますか。
1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q2 これまでの野球部での安全への取組は、これからの生活で自分の安全確保に役立つと思いますか。
1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q3 あなたは、マウスガードが野球での安全確保に役立つと思いますか。
1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない
- Q4 あなたは、今後も野球を続けるとしたら、有償でもマウスガードを使用したいと思いますか。
1. そう思う 2. ややそう思う 3. ややそう思わない 4. そう思わない

マウスガードに関するアンケート②以降 (カスタムタイプMG)

この調査は、皆さんがマウスガードについてどのように考えているかを調査するものです。
 この調査はテストではありませんので、思ったとおりに答えてください。

年 氏名	【記入日】	平成	年	月	日	性 別
						(1 男 2 女)

※ 性別は、該当する番号を○で囲んでください。
 ※ 性別は、該当する番号を○で囲んでください。
 ※ 次のQ1～Q3について、あなたの意見にもっとも近い回答を選んで、番号に○をつけてください。回答は迷わず、感じたままに答えてください。

1 あなたは(歯科医の先生に作ってもらった)マウスガードを、次のような時につけていますか。
 それぞれ当てはまる番号を1つずつ選んでください。

1. 必要だと思った時は、いつもつけている	2. 必要だと思った時は、ときどきつけている	3. 必要だと思った時も、ほとんどつけていない	4. 全くつけていない
-----------------------	------------------------	-------------------------	-------------

- Q1 打撃練習 (1 , 2 , 3 , 4)
 Q2 守備練習(ノックを含む) (1 , 2 , 3 , 4)
 Q3 試合やゲーム形式の練習 (1 , 2 , 3 , 4)
 Q4 ランニング、筋力トレなどの基礎練習 (1 , 2 , 3 , 4)

2 前の質問(Q1～4)で1又は2と答えたもの一つでもある人にお聞きします。
 Q.5マウスガードをつけようと思った理由は何ですか。(複数回答可)

1. ケガに対する安心感 2. 自分の体をケガから守りたいから
 3. 自分の歯や口は大切で守りたいから 4. 自分の脳は大切で守りたいから
 5. 自分の顔や首は大切で守りたいから 6. 相手にケガをさせたくないから
 7. その他(具体的に)

3 前の質問(Q1～4)で2, 3又は4と答えたもの一つでもある人にお聞きします。
 ※ Q1～4で、2と答えたもの一つでもある人は、ここでも答えてください。
 Q.6マウスガードをつけなかった理由は何ですか。(複数回答可)

1. 話しづらい 2. つばがたまる 3. 息ができない(呼吸が苦しい)
 4. 吐気がする 5. 顎が疲れる 6. はずれる
 7. 違和感が強い 8. 変なおいがる 9. 変な味がする
 10. その他(具体的に)

以上。

マウスガードに関するアンケート① (市販MG)

この調査は、皆さんがマウスガードについてどのように考えているかを調査するものです。
 この調査はテストではありませんので、思ったとおりに答えてください。

年 氏名	【記入日】	平成	年	月	日	性 別
						(1 男 2 女)

※ 性別は、該当する番号を○で囲んでください。
 ※ 性別は、該当する番号を○で囲んでください。
 ※ 次のQ1～Q3について、あなたの意見にもっとも近い回答を選んで、番号に○をつけてください。回答は迷わず、感じたままに答えてください。

1 あなたは(自作した市販の)マウスガードを、次のような時につけていますか。
 それぞれ当てはまるものを1つずつ選んで、番号に○をつけてください。

1. 必要だと思った時は、いつもつけている	2. 必要だと思った時は、ときどきつけている	3. 必要だと思った時も、ほとんどつけていない	4. 全くつけていない
-----------------------	------------------------	-------------------------	-------------

- Q1 打撃練習 (1 , 2 , 3 , 4)
 Q2 守備練習(ノックを含む) (1 , 2 , 3 , 4)
 Q3 試合やゲーム形式の練習 (1 , 2 , 3 , 4)
 Q4 ランニング、筋力トレなどの基礎練習 (1 , 2 , 3 , 4)

2 前の質問(Q1～4)で1又は2と答えたもの一つでもある人にお聞きします。
 Q.5マウスガードをつけようと思った理由は何ですか。(複数回答可)

1. ケガに対する安心感 2. 自分の体をケガから守りたいから
 3. 自分の歯や口は大切で守りたいから 4. 自分の脳は大切で守りたいから
 5. 自分の顔や首は大切で守りたいから 6. 相手にケガをさせたくないから
 7. その他(具体的に)

3 前の質問(Q1～4)で2, 3又は4と答えたもの一つでもある人にお聞きします。
 Q.6マウスガードをつけなかった理由は何ですか。(複数回答可)

1. 話しづらい 2. つばがたまる 3. 息ができない(呼吸が苦しい)
 4. 吐気がする 5. 顎が疲れる 6. はずれる
 7. 違和感が強い 8. 変なおいがる 9. 変な味がする
 10. その他(具体的に)

●マウスガードについて、お聞きます。

- Q8. チームで、マウスガードを使用している部員はいますか？
()いる、全員 ()いる、一部の生徒 ()以前いたが、今はいない ()いない
- Q9. 入手機術は、次のどれですか？
()スポーツ店やネット通販で、既製品を購入 ()歯科医が歯型と噛み合わせを取って、カスタムメイド
()マウスガード業者の売り込み、またはオーダー ()入手機術は不明

- Q10. 入手機術は、次のどれですか？
()生徒個人で随意に購入、 ()チームで購入を勧めました。

- Q11. マウスガードに、効果を感じますか？
()はい ()いいえ ()わからない

- Q12. どういった点に、効果を感じますか？
()歯・口のけが防止 ()顔面罩の予防 ()顎カトレーニング効果 ()ヘッドイングへの効果
()ピッチングへの効果 ()その他()

- Q13. 学校歯科医は、口腔外傷の予防、口腔外傷発生時の対応の仕方について、周知に取り組んでいますか、このような学校歯科医の活動をご存知ですか。

- ()指導を受けたことがある ()指導を受けたことはない

- Q14. 部活動の口腔外傷予防には学校歯科医との連携が重要ですが、あなたの学校ではできていますか？
()できていない ()あまりできていない

通信空欄

もし歯の外傷やその対応についてご質問やもっと思いたいなどのご要望があれば、ご連絡先とあわせて記入してください。

ご協力ありがとうございました。

日本学校歯科医学会学校安全教育調査委員会
大阪歯科大学スポーツ歯科臨床研究班
日本高等学校野球連盟

歯の外傷事故および応急処置、マウスガードに関するアンケート
(2020年度夏 甲子園高校野球交流試合)

学校名:

●歯・口、あごの外傷について、お聞きます。

- Q1. 最近1年間に、試合や練習中の事故で、歯や口、あごをケガした選手はいますか？
()はい (件数:)回 ()いいえ

- Q2. どのような状況で、事故が発生したのか、教えてください。

- ()練習 ()試合トレーニング ()練習試合 ()公式戦
()打撃 ()守備 ()本塁 ()投球 ()その他()
差し支えなければ、事故の状況を具体的に記載してください。()

- Q3. どのようなケガだったのか、教えてください。(複数回答可)

- ()歯の一部が欠けた ()歯が折れた ()歯がクラクラ状態になった ()歯が鬆臼して抜けた
()唇や舌を切った ()あごを打撲した ()あごが外れた ()あごの骨が折れた

●過去、歯の脱臼事故を経験した方にお聞きます。ない場合は、Q5に添ってください。

- Q4-a. 事故が起こったとき、どのように対応しましたか？(複数回答可)

- ()歯科に行った ()医科に行った ()その他()
Q4-b. その場合、抜けた歯はどのように応急処置しましたか？(複数回答可)
経験がない方は、Q4に添ってください。

- ()水道水で洗った ()牛乳につけた ()そのまま保管した ()歯の保存液に浸けた
()その他()

- Q5-a. もし練習中、試合中に選手に選手が脱臼したら、どのように対応しますか。

- ()歯科に行く ()医科に行く ()その他()

- Q5-b. その場合、抜けた歯について、どのように対応すると思いますか？(複数回答可)

- ()水道水で洗う ()牛乳につける ()そのまま保管する ()歯の保存液に浸ける
()その他()

●今回、配布させていただきました歯の保存液について、質問いたします。

- Q6. このような保存液があるのは知っておられましたか？

- ()はい ()いいえ

- Q7. もしこの保存液につけて歯科に持っていくと、抜けた歯を元の場所に戻すのに有効ならば、購入してみようと考えますか？
()はい ()いいえ

